



卷頭特集

圖書館 01

Interview

國立臺灣大學 社會科學院 辜振甫先生紀念圖書館



# 海を越える図書館

## 日本から台湾へ、つたわる図書館のノウハウ

国立臺灣大學 社會科學院 辜振甫先生紀念圖書館

辜振甫先生紀念圖書館について、新築の経緯と館の概要を伺います。

辜振甫先生紀念圖書館は今年(2014年)9月15日にオープンしました。当館は、このたび新築された台湾大学社会科学部棟(地下2階、地上8階)のうち、地下1階から地上2階の一部を占めています。建築設計は伊東豊雄氏、家具設計は藤江

和子氏と、いずれも日本の建築家を起用しました。

本学では20年ほど前からキャンパス移転計画が進められてきました。一部の学部を除いた全学部を、旧キャンパスからメインキャンパスへ移転するというものです。今回の社会科学院の移転・新築も、その計画の一部という位置づけでプロジェクト化され、実行されました。

旧キャンパスでは、社会科学院の中に3つの図書施設(法律社会学部図書分館、経済学部図書室、政治学部図書室)がありました。今回の移転を機に、それらの3施設が保有していた蔵書を統合して保管することになったため、当館が新設されました。

当館の収容能力は46万冊で、現時点では23万冊の図書を有しています。



話し手

# 鄭 銘彰

國立臺灣大學 社會科學院  
辜振甫先生紀念圖書館 主任

聞き手

# 原田 亜美

金剛株式会社 社長室



日本統治時代の資料

地下1階の閉架書庫には手動式・電動式移動棚を採用しており、計14万冊の収容が可能です。また、日本統治時代の資料も多く所蔵しています。延べ床面積は約4,645m<sup>2</sup>、席数は学習室と合わせて423席です。





2階



地下1階

社会科学部棟は2006年に設計を開始し、2010年3月2日に着工、2013年5月に竣工となりました。図書館の家具配置は、着工以降の土木工事スケジュールと合わせて検討しました。2011年春ようやく最終図面が決まりましたので、非常に短い期間で完成させたといえます。ちょうど着工の頃の2010年3月1日に、私がこの館の主任に就任しました。私自身は、1995年の台湾大学中央総合図書館建設プロジェクトにメンバーとして参加し、図書館スタッフの意見をまとめて

家具の決定などを行ったことがありましたので、今回の移転にはその時の経験が役立ちました。

### 図書館の特長について教えてください。

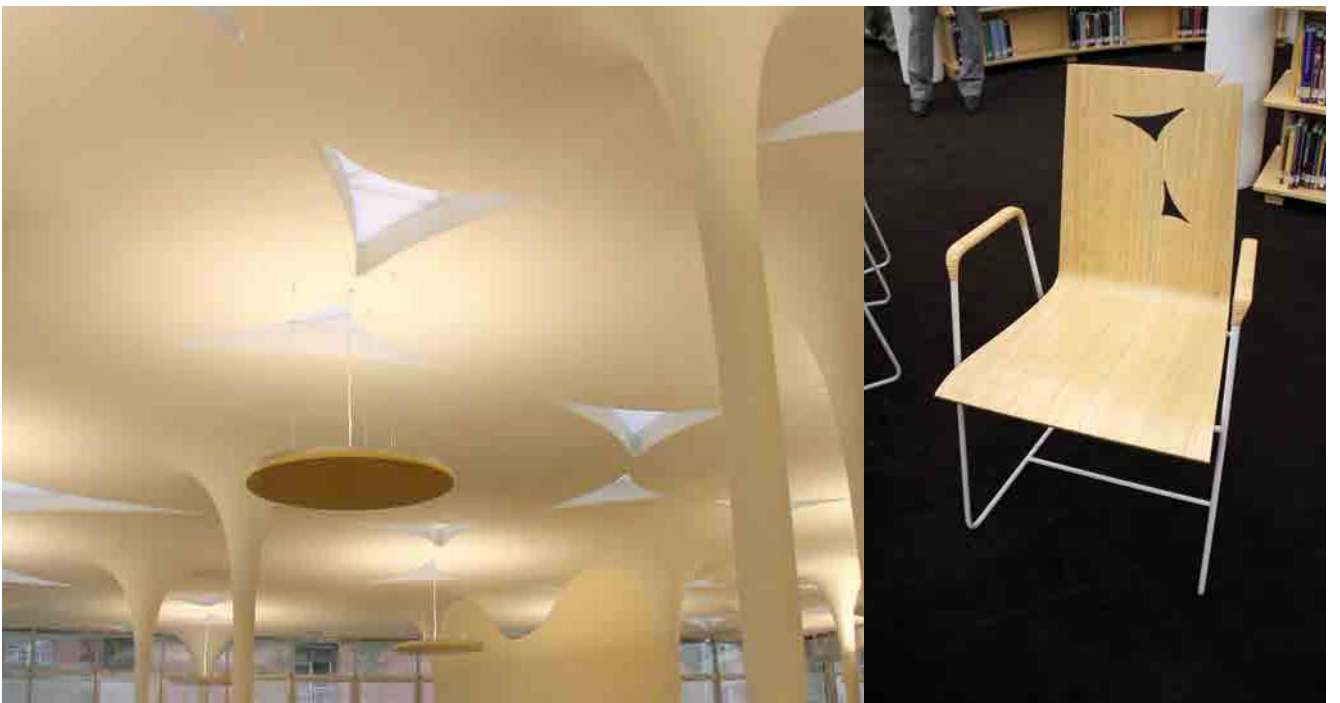
幸振甫先生記念図書館は、学生や教師だけでなく卒業生や外部研究者など様々な人が利用できる場として設計されま

した。特に1階の開架スペースは、中庭と一体感のある「森のような図書館」というテーマで作られた空間で、棟のなかでも非常にシンボリックな場所です。直線的で無機質な空間ではなく、自然の中に生まれたような空間にデザインされています。中でも樹木のような88本の柱や、木漏れ日を彷彿とさせる天井のデザイン





開架書架



天井の形と同じ模様の閲覧椅子



ンなどが特徴的です。

さらに、藤江和子さんの設計による図書館家具の多くは、建物とリンクしたデザインになっています。竹集成材で作られた開架書架は曲線を描く形が印象的だけでなく、すべての書架の端の位置が建物の88の柱とぴったり合う設計になっています。雑誌架も同じ形にデザインされています。天井の空き部分と同じ形の模様が施されている閲覧椅子もあります。

### 新館建設において最も苦労したのは どういった点ですか。

設計事務所から上がってくる図書館のデザインについて、セネコンとその都度調整したことです。当館の新築計画は、社会科学院移転プロジェクトの一部分でしたので、デザインを変更するたびに当然プロジェクト全体への説明や学内手続きを行わなければなりません。

また、移転の予算も限られていたため、学校からの補助金や総図書館(中央図書館)からの補助金、台湾セメント(民間企業)からの寄附金、OB・OGからの寄附金など、あちこちから調達しなければならなかったのも大変でした。

### 新館建設にあたっては何か情報収集 をされましたか。

台湾内だけでなく、日本の新しい大学図書館を視察しました。そこで得た知識をもとにしながら、当館の蔵書計画や、それに基づく書架の計画などを決めていきました。

日本の図書館の視察では、家具などを

はじめとするハードの作りの緻密さだけでなく、利用者サービスや運営に関する細やかさにも驚かされました。例えば、自習室を2つに分け、片方はPC利用も可能な一般エリア、もう片方はPCを禁止したサイレンスエリアとする方法です。これによってPCを使わない利用者も、他者が使うキーボード音に悩まされず集中して自習できるようになります。このゾーニング方法は明治大学中央・和泉図書館の視察で学び、当館でも採用しています。また、インフォメーション・commonsという名のエリアなど、討論もできるスペースを一部設けています。この手法は成蹊大学図書館、九州大学図書館などから学びました。

また、日本の図書館の蔵書に関する計

画や管理方法も、当館の運営上大変参考になっています。

多様な事例の視察の結果、日本のデザインやノウハウを取り入れられたのですね。他にも日本からのノウハウ受け入れや、日本との交流の事例はありますか。

視察以外でも、日本の大学図書館とは交流を持っています。例えば2006年から、九州大学図書館とスタッフ同士の研修・勉強会などを行っています。九州大学の国文学の先生が当館所蔵の統治時代資料の調査に来て、目録作成の補助をしてくださったこともあります。



雑誌架



日本を含む各国の大学図書館では現在、学習支援の動きが活発ですが、なにか取り入れていらっしゃいますか。

当館に設置したインフォメーション・コモンズも学習支援の一つですが、より細かな支援は総図書館で行っています。総図書館では、自習室を24時間開放しています。また、2006年10月から自習室の一部を改築し、ラーニング・コモンズとしました。ここではTA( Teaching Assistant)による学習支援を行っています。TAは主に大学院生が務めており、彼らにとってもTAという役目は誇らしいことのようにです。自習室は2室あり、合計800席近い席数がありますが、テスト前は満席になることもあります。辜振甫

先生紀念圖書館ではTA制度を取り入れる予定はありませんが、キャンパス移転によって総図書館と地理的に近づいたことを活かして、支援の内容を役割分担していきたいです。

他にも、総図書館との連携や役割分担はしていますか。

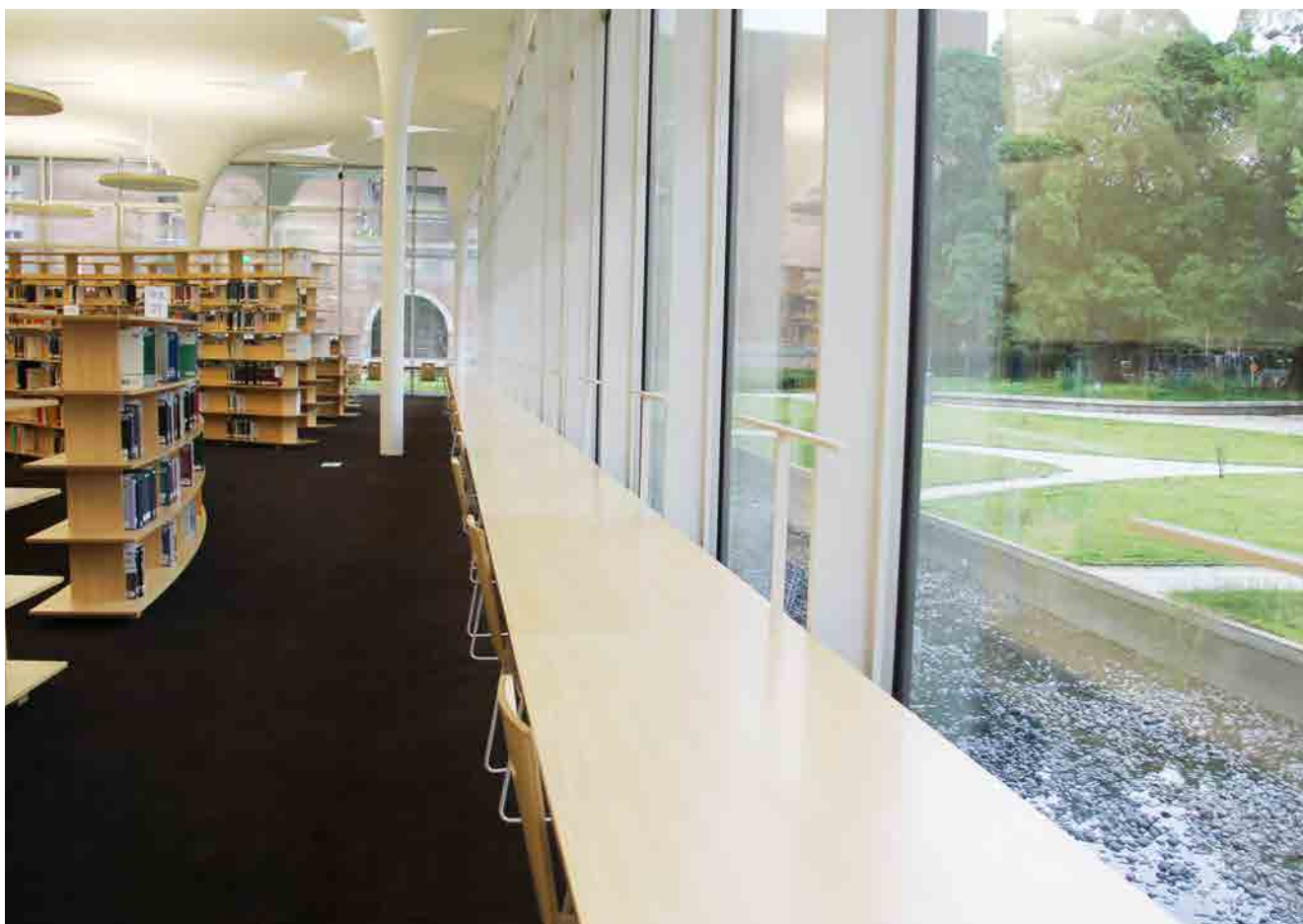
現在総図書館とは、毎朝一本の定期便で相互貸借をしています。総図書館では自動書庫を取り入れる計画もスタートしていますので、総図書館の収容力が向上することによって、今後は資料の相互貸借をより一層充実させられるのではと見込んでいます。

また、総図書館におけるテスト運用を

経て、2014年10月からは辜振甫先生紀念圖書館でもディスカバリーサービス<sup>1</sup>の運用を開始しました。先生方から好評だったPrimo<sup>2</sup>を取り入れています。ちなみに、台湾内の他の国立大学でもディスカバリーサービスを運用している館は多くあり、国立師範大学、国立清華大学、国立政治大学、国立陽明大学などがその例です。現状では、台湾の大学図書館においてはPrimoのシェアが大きいようです。

最後に、辜振甫先生紀念圖書館の今後の展望をお聞かせください。

国立大学図書館の中でも、社会科学分野をつかさどる分館として、台湾内で中



窓際の閲覧席

心的な役割を果たせるようにしていきたいと考えています。まずはスタッフの専門知識とサービスの向上を目指したいですね。

また、当館が所蔵している法律・経済・社会学などに関する合計10万冊の戦前の資料は、今後文化財にもなっていく見込みがあるほど価値ある資源なので、引き続き厳重に保管していくつもりです。

そして、台湾大学から社会で役立つ人材を輩出するための一助として機能する図書館にしたいと考えています。

.....  
**本日は貴重なお話を聞かせていただき、  
ありがとうございました。**  
.....



1 ディスカバリーサービス…図書館が提供する様々なリソースを同一のインターフェイスで検索できるサービスのこと。  
情報の「Discovery (発見)」を支援するサービスという意味がある。通常は、OPAC (オンライン蔵書目録)、電子ジャーナル、データベース、  
機関リポジトリ等、収録対象や検索方法が異なるリソースを使い分ける必要があるが、ディスカバリーサービスにおいては、これらを一括検索することができる。  
(文部科学省ウェブサイトより抜粋)

2 Primo…アメリカの図書館システムベンダであるEx Libris社が提供するディスカバリーサービス。

## DATA

### 國立臺灣大學 社會科學院 辜振甫先生紀念圖書館

所在地 / 臺北市大安區羅斯福路四段一號  
開館時間 / (学期中) 月～金曜8:20～22:00 土曜9:00～22:00 日曜9:00～17:00  
(夏/冬休み) 月～金曜8:20～22:00 土曜9:00～22:00 日曜 休館  
休館日 / 祝日、夏・冬休み期間中日曜

※詳細はホームページ参照 URL / <http://web.lib.ntu.edu.tw/koolib/>







図書館

# 02

Interview

## 実践女子大学・実践女子大学短期大学部図書館 渋谷キャンパス

### 限られた空間を活かし、「女性目線」で工夫する図書館

新図書館(新キャンパス)設立までの経緯と、図書館の概要について教えてください。

2009年ごろから、実践女子学園創立120周年(2019年)に向けた大学の新キャンパス

話し手

土居 道子

実践女子大学・実践女子大学短期大学部 図書館事務部 次長

瀬戸 笑美子

実践女子大学・実践女子大学短期大学部 図書館事務部



聞き手

原田 亜美

金剛株式会社 社長室

永沼 麻子

金剛株式会社 社長室

パスの構想が始まりました。本学が1903年から1986年まで大学校舎を置いていた渋谷の地に再びキャンパスを新設し、一部の学部・学科を移転することが決定しました。

渋谷へ移転することになったのは、日野キャンパス(日野市大坂上)の文学部および人間社会学部と、神明キャンパス(日野市神明)の短期大学部の学生約2,500名です。今回の移転事業は学園創立120周年記念事業の第1期整備事業ですので、キャンパス計画室を中心とした建設委員会と各分科会がたちあげられ、図書館もまた図書館・情報分科会としてミーティングを重ねながら2014年4月の新キャンパスオープンへこぎつけました。

図書館は渋谷新棟の地下1階、地上2階、



新キャンパス外観

3階の3フロアから成り、延べ床面積2,500平米、蔵書数約16万冊(収容可能数26万冊)、席数278席(グループ学習室・ソファ席・PC席含む)となっています。基本的に、2階は「プライベートゾーン(個人閲覧室)もある静寂な空間」がコンセプトの図書館メインフロアです。3階は「人と情報が触れ合い合うオープンスペース」





2階カウンター



3階ボックス席



3階PCラウンジ



地下1階貴重書庫

がコンセプトで、PCラウンジやグループ学習室、ボックス席などもあるコミュニケーションゾーンとしています。利用者は、フロアのコンセプトに合わせて「静かに集中したい時には2階」、「グループでコミュニケーションをとりながら学習したい時には3階」というように自身で選んで利用できるようになりました。

### 渋谷という都心に位置するキャンパスですが、面積は以前と比べてどうですか。

当初、要望として出していた新図書館に必要な面積は、日野・神明の両キャンパスで使われていた図書館の延べ床面積と蔵書数を学生数で按分して試算した、約3,000平米でした。しかし実際の新図書館の面積は2,500平米。最初は限られた面積の中で収容冊数を確保するため、地下1階には自動書庫を導入予定でしたが、地下の床面積で設置できる自動書庫では収容能力に大差なかったため、ブラウジングできる開架式の電動集密書庫に計画を見直しました。

### 移転時に最も苦労したのはどういった点ですか。

図書の移動です。広々とした郊外にあった日野図書館から都心の渋谷図書館に

図書を移すことになったため、本来持ち込むべき図書を全て持ち込めず、移動する図書を選ばなくてはなりませんでした。

選定基準の設定には非常に悩みましたが、結局、1994年の機械化以降に受け入れた資料(約11~12万冊)を渋谷に移すという基準にしました。とはいえそれ以外の資料にも当然必要なものがありますので、1994年以前に受け入れたもののリストを作成し、渋谷に移転する学部・学科の先生方にチェックしていただきました。そこで希望が出た図書・雑誌約3万冊については渋谷への移動に追加しました。こうして、合計で約16万冊を移動することになりました。

今回の図書移動では、神明図書館から渋谷図書館へ移動するもの、神明図書館から日野図書館へ移動するもの、日野図

書館から渋谷図書館へ移動するものなど、多様な経路での搬出・受け入れを順次進めていきました。

夏期には図書館を休館にして、渋谷図書館へ移動する本の背表紙に「渋谷B1」「渋谷2F」「渋谷3F」という配架フロアを明記したシールを貼る作業を行いました。



配架フロアを明記したシール

こうして準備した図書を2月に渋谷図書館へ移動する際には、45年ぶりと言われた大雪と重なるというハプニングにも見舞われました。無事に搬入したも



地下1階 学生も利用する電動集密書庫

の、配架作業が追い付かず、一時は1階のロビーがブルーのコンテナで埋め尽くされるという日もありました。2月中旬から3月の2ヶ月間は、配架作業を完了させ、4月からの開館準備作業に追われる日々でした。

### 広々とした郊外の図書館から都心の図書館へ移動するにあたって、空間づくりはどのように行いましたか。

当初は冊数優先で考えていたため、2階・3階には6段13連という長い書架を多数列並べる計画にしていました。しかしちょうどその計画途中に東日本大震災が起こり、日野図書館や神明図書館で書籍の落下等の被害が生じたことを受けて、利用者の避難経路確保を最優先に考えねばならないと思い、計画を見直して書架間の通路を増やすことにしました。また、カウンターからフロアの奥まで見渡せるような書架配置に変更しました。

そうすると収容冊数が減ってしまうので、書架の段数を増やしたのですが、高さが増すと書架の圧迫感が出てしまいます。その対策として、当初計画していたシックで落ち着いた色の木製パネルではなく、白に近い明るい色の木製パネルを用いた書架に変更し、圧迫感を軽減しました。



明るい色に変更した書架

### 女子大学ならではの「女性目線」の工夫は何かありますか。

書架が高くなるとやはりステップが必要になりますが、ステップが重いと女子学生が動かすづらいだろうと考え、スーパーのカートなどを作っているメーカーさんをお願いして、非常に軽量のアルミ製のものを製作していただきました。

また、地下1階の電動集密書架については高さが8段ありますので、更に大きな4段のステップを設置しています。これも同様の軽量ステップに仕上げさせていただきました。ただ、段数の高いステップを女子学生がヒールの高い靴やサンダルで使用するのは危険と考えて、地下1階書庫の入口にはヒールの無いサンダルを履き替え用に設置しています。サイズも数種類準備しました。

これを設置することで学生にステップ利用時の注意を促すことも期待しています。

### 新図書館がオープンしてから2ヶ月経ちましたが、気づいたことなどはありますか。

まず、入館者数は昨年同月に比べて非常に多くなっています。4月は文学部で昨年の約4,000人から約6,500人に、人間社会学部で昨年の約1,800人から約2,800人に、短期大学部の日本語コミュニケーション学科では昨年の約550人から約1,200人に、英語コミュニケーション学科は昨年の190人から900人に増加しました。都市型キャンパスのビル空間の中でゆっくり過ごせる場所のひとつとして図書館が認知されたことが、利



非常に軽量のステップ(左:3段/右:4段)

用者増加の要因のひとつであるかと思えます。

運営面では、新たなサービスを展開する中でより詳細なルールを決めていかなければならない部分があることに気づきました。例えば個人閲覧室は申込制にしていますが、予想以上の利用申込があるため、何時間まで利用時間の延長が可能かという点などについて、現状に即したルールを決めていく必要があります。その他、2キャンパスになったことで日野図書館とも連携を取りながらルール設定する必要もあります。

現在、日野図書館とは日に1往復の運行便で蔵書やその複写のやりとりをしていますが、今後も密接な連携を築いていきたいと思っています。

また、図書館では学生からの意見を受け付ける「メッセージBOX」を設置していますが、渋谷図書館に移転してから非常に多くのメッセージが学生から寄せられています。一時期は毎日投書がありました。学生の新しい図書館への期待が高まっているのではないかと思います。これらのメッセージには当館のホームページ上の「図書館への意見・要望・感想(メッセージBOX)」コーナーで回答しているだけでなく、図書館入口横の掲示ボードにも貼り出しています。大変な業務では





地下1階書庫入口に設置された履き替え用サンダル

ありますが、今後も一つ一つに添えていきたいです。

### そのほかにも今後の展望がありましたら教えてください。

図書館の利用者に対して席数が少ないという課題が早くも見えつつあります。現時点でも昼の時間帯は席が埋まり、満



メッセージへの回答

席状態ですので、試験期間に備えて何かしらの対応を考えていきたいと思っています。

3階にはこれまで無かったグループ学習室やラーニングスペースを新設し、コミュニケーションをとりながら学習できるフロアとしました。「図書館は静かにするもの」と意識をしていた学生たちにとっては、戸惑いもあったようですが、最近では、ディスカッションをしながら課題に取り組む姿が見られるようになってきました。今後さらに学生の自主的な学びが促進されるように、ガイダンス等を通して支援を行っていきたいと思っています。

そして、やはり蔵書構成についても、今後利用者のニーズに則したものに整えつつ、成長させていきたいですね。

また、11月には渋谷キャンパス1階の一角に「向田邦子文庫」がオープン予定です。向田邦子は本学がかつて渋谷にあった頃の卒業生です。渋谷キャンパスは彼女が学び、卒業した地ということになりますし、最後の住まいとなった南青山のマンションもこの近くです。このゆかりの地にぜひ向田邦子文庫を設置したい旨を申し出て、実現に至りました。直筆原稿や遺品なども展示予定です。

本日はありがとうございました。



3階グループ学習室

## DATA

### 実践女子大学・実践女子大学短期大学部図書館 渋谷キャンパス

所在地／東京都渋谷区東1-1-49 TEL: 03-6450-6829(直通)

開館時間／通常【平日8:30~19:30/土曜8:30~17:00】 延長【平日8:30~20:00/土曜8:30~18:00】 短縮【8:30~16:00】

休館日／毎週日曜他(ホームページにてご確認ください)

URL／<http://www.jissen.ac.jp/library/>





図書館



03

Interview

東京農業大学図書館

話し手

合田 豊二

東京農業大学図書館次長

土屋 寛子

東京農業大学図書館総務部事務課長補佐

畑川 直哉

東京農業大学図書館情報管理部・大学史資料室事務課長補佐



畑川事務課長補佐

合田次長

土屋事務課長補佐

聞き手

矢賀部 仁

金剛株式会社 社長室

## 専門大学図書館ならではの強み

2014年4月に新図書館がオープンしました。施設の概要を教えてください。

新図書館は旧図書館の跡地に建設されました。新校舎「農大アカデミアセン

ター」の地上9階地下2階のうち、地上3階から7階までが図書館で6階の一部は他の部署と共有しています。隣接する「農大の森」との一体感を重視して土や木の素材を感じさせるつくりとしました。地上階には45万冊収容の書架を、地下



図書館が入る農大アカデミアセンターの正面入り口。大型テラコッタスクリーンで土のイメージを喚起させている。



農大アカデミアセンターの前に広がる「農大の森」。樹高20mを超える木々が立ち並ぶ。



自動書庫と出納ステーション  
膨大な資料の中から要求した図書を出納ステーションまで搬送する。

には60万冊収容の自動書庫を備えています。

### 今回の図書館新築に至る経緯と苦勞された点を教えていただけますか。

以前の図書館は昭和43年(1968)の竣工から40年以上経っており、狭隘化、老朽化の問題を抱えておりました。そのような中、世田谷キャンパス全体の再整備計画と相まって新しい図書館を建設することになりました。旧図書館と同じ場所での建設となったため、工事期間中の2年半の間は教室を利用して仮設図

書館としてサービスを継続しました。とにかく大変だったのは仮設図書館への引越しと新図書館への引越しでした。ただ、この作業を通じて資料の整理が随分できたとも思います。仮設図書館で開架に配架してサービスに充てられるのは55万冊の蔵書のうち約25万冊のみで、残りの約30万冊は外部書庫に移管して必要に応じて宅配サービス、PDF送信サービスを併用しながらサービスを継続しました。

### 仮設図書館に持っていける限られた冊数の図書をどのように選別されたのですか？

図書の利用頻度は貸出回数だけで判

断できるものではなく、館内閲覧の頻度も考慮しなければなりません。仮設図書館の開架書架にどの図書を持っていくかの判断は経験則に依る部分が多分ありました。とはいえ、総数の半分以上が外部書庫行きとなるわけで、最後は割り切りで判断せざるを得ませんでした。

### 仮設図書館での運営面の御苦勞はいかがでしたか？

閲覧席の確保や利用者端末の配置など、やはりスペースに起因する苦勞がもともと大きかったと思います。もともと教室だったスペースを図書館として運用しておりましたので提供サービス全般にわたってなんらかの支障はありました。たとえば静粛を保ちたい閲覧席の隣にキーボード音が出る端末席を置かざるをえ



外観 東側。3階の図書館入口までは直通のエスカレーターで行ける。



なかつたりといった具合です。教員や学生の皆さんには不自由を強いたと思いますが、苦情を受けることもなく、皆さんのご理解に支えられました。

新図書館の施設や運営についてお聞きしたいと思います。1階のエントランスに立派な展示スペースをお見受けしました。

1階の展示スペースは「実学の杜」といって、ここでは農大の誕生と発展の歴史、榎本武揚と横井時敬という本学の礎を築いた二人の学祖について、それに東日本支援プロジェクトや国際協力といった昨今の本学の取り組みも紹介しています。開学の歴史からはじまって、現在・未来といった農大の全体を俯瞰できる内容です。旧図書館では大学史資料室、貴重書室、論文資料室の3つに分かれていたものを、新図書館では7階の大学史資料室・貴重書室の一か所に統合し温湿

度管理も整備しました。これも新図書館の特長のひとつと言えます。

大学史資料室・貴重書室は7階の半分近くを占めているようですが、貴重書もかなり充実したコレクションをお持ちのようですね。

江戸期から明治期にかけての農書や農業、農学、本草、食に関する資料を中心に収集し、なかでも食品に関する古書はかなり充実していると自負しています。テレビの番組制作で資料の撮影依頼を受けることもあります。たとえば、日本人が、いつから“らっきょ”を食べ始めたのかというテーマの番組で、それが書かれた古書の該当ページを撮影させてほしいという依頼を受けたり。こういった問い合わせに応じられるのはまさに本学ならではのです。先方が問い合わせた以上の資料を提供して差し上げられるよう、今後更にレベルアップしていき



7階貴重書庫。  
植物や食品に関する古書がずらりと並ぶ。  
岩崎濯園が著した日本最初の植物図鑑「本草図譜」や  
貝原益軒が編纂した本草書「大和本草」など。

たいと考えています。そのためにも司書の教育も更に充実させたいところです。国会図書館か農大かと言われるぐらいになりたいですね。

新図書館がオープンして反響はいかがですか？

東京農業大学では夏休みに開催するキャンパス見学会の他に、週末を利用してキャンパス見学ツアーを開催しています。その中でも図書館は目玉スポットとして好評を得ています。オープンして間もないので利用者の評価についてはこれからといったところです。本学の学生の活動は研究室での研究やフィールドでの活動がメインです。そのため学生が図書館に足を運ぶ機会が少ないという特徴があります。これは理科系の大学に共通する特徴なのかもしれません。新図書館ではラーニングcommonsを組み入れたり、講義棟との連絡ブリッジを設けたりと利用者と呼び込むような新しい仕掛けを設計段階から取り入れました。こういったハード面での取り組みをいかに成果に結びつけるかは、図書館にとっての今後の課題とも言えます。



農大アカデミアセンターの1階に開設された「実学の社」。  
農大開学の歴史に触れることができる。





**外部の方々との連携や今後の展望についてお聞かせください。**

世田谷6大学コンソーシアムという相互協力協定があります。国土館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学、それに本学という世田谷区にキャンパスを置く6つの大学が加盟しています。コンソーシアム内では図書館の

相互利用ができるサービスを展開しています。蔵書数は6大学合わせると600万冊にものぼります。これだけの冊数を所蔵している図書館は国内ではトップクラスです。しかも専門性の異なる大学が集まっていますので内容的にもかなり充実したものとなります。本学に無い資料は他の大学さんのお世話になることもあります。逆に「生物や化学な

ら農大に行けばある」と言われるよう今後更に認知度を高めていきたいですね。これからも「農大の知のシンボル」として学生、教員、近隣住民などから広く愛される図書館を目指していきたいと思っています。

**本日はありがとうございました。**

# DATA



## 東京農業大学図書館

所在地／東京都世田谷区桜丘1丁目1-1

開館時間／(授業及び試験期間中) 月～金曜9:00～21:00、土曜日9:00～17:00  
(授業及び試験期間以外) 月～金曜9:00～17:00、土曜日休館

休館日／日曜日および祝日、大学が定めた休業日



# 04

## Interview

### 茨城大学図書館

話し手

**高橋 修**

国立大学法人茨城大学 図書館長・人文学部教授

**吉岡 文**

国立大学法人茨城大学 学術企画部学術情報課長

**松土 真由美**

国立大学法人茨城大学 学術企画部学術情報課利用支援係長



松土係長

吉岡課長

高橋館長

聞き手

**矢賀部 仁**

金剛株式会社 社長室

**永沼 麻子**

金剛株式会社 社長室

## 新たな「学びの場」、 地域社会と共生する図書館

茨城大学図書館様の概要、特長について教えてください

茨城大学図書館はこちらの本館の他に工学部分館と農学部分館、学部図書室

で構成されています。組織としては一体ですので連携を取りながら運営をしています。本館は今年(2014年)4月にリニューアルオープンしました。これにより収納可能冊数は大幅に向上し、さらに





共同学習エリア(ラーニングcommons)が整備されたことで図書館が新たな「学びの場」に生まれ変わりました。当館の特長として地域密着という点も挙げることができます。学生のみならず地域のみなさんも気軽に利用していただけるよう、土日も開館しております。地域密着という観点で言えばもうひとつ、茨城の郷土資料を収集している点も当館の大きな特徴です。

### 今回のリニューアルのきっかけは何だったのでしょうか？

本館の建物は以前から耐震補強の必要性が認識されており、加えて収容スペースの狭隘化という問題もありました。リニューアル前は書架からあふれた図書が床に直に積みあがっているような状況で、目的の図書を容易に取り出せず利用者の方には大変な苦勞を強いてしていました。予算の問題もあるのですぐに改善できるわけではありませんでしたが、いつか来るそのタイミングに向けて「茨城大学図書館本館増改築ワーキンググループ」という活動を長年にわたって継続していました。ワーキンググループは教員と図書館職員で構成されました。他大学の事例を見学に行くという活動もあり、全員で手分けしていくつかの大学をまわりました。図書館職員は他大学の図書館に見学に行くことはあるのですが、教員の場合、そういった機会があまりありません。一緒になって見学することができたため情報を共有しながら検討を進めることができたのは成果として大きかったと思います。このワーキンググループの中で2010年12月にま

とめられた「新図書館コンセプト」が現在の形の原型といえます。いま見返してみてもほぼこのコンセプトに沿った図書館になっています。

### リニューアル後、どのような点が改善されましたか？

既存図書館を取り囲むように南側と西側を拡張する形で増築をしました。増築部分は主に共同学習エリアとし、既存部分は書架を中心とした従来の図書館機能や貴重書の収蔵機能に特化しました。おかげで収容能力は1.5倍に増え、それまでの床積みの図書の問題も解消されました。今回のリニューアルは耐震補強という目的もありましたので地震対策には気を配りました。3年前の東日本大震災の時にはほとんどの図書が落下してしまいました。学生ボランティアの力を借りながら復旧作業を行い、ようやく1か月後に開架部分のみ開館できたのですが、閉架書架部分は引き続き復旧作業が継続されました。この経験を踏まえて書架の上段は「傾斜スライド棚」を導入



固定書架の上段に取り付けられた「傾斜スライド棚」(ピンク色の部分)。地震のときの本の落下を防ぐ



1階書庫の移動式書架。地震対策として免震装置が装備されている

入しました。これは揺れを感じて棚板が自動的に傾斜して図書の落下を抑える機能を備えたものです。1階の移動式書架も免震装置を装備したものを採用しました。

### 1階の共同学習エリアの反応はいかがでしょうか？

1階の共同学習エリア(ラーニングコ



連日学生たちでにぎわう1階の共同学習エリア(ラーニング・commons) 自発的なグループワークが行われている様があちらこちらで見受けられる



2階 グループ学習室

モンズ)は主に学生たちの課題解決学習の場として使われています。学生同士の自主的な研究発表会や意見交換会、PCを持ち込んでの共同作業など様々な形の勉強会が毎日行われています。学ぶスペースが増えたことは本当に良かったと思います。イベントで使われることもあり、つい先日米留学協定校である米国アラバマ大学の学生を招いて交流会を行いました。先ほども留学生センターが主催する「海外留学生サロン」というイベントが開催されていました。留学経験者や留学希望者、交換留学生が情報交換をするものです。4月にリニューアルしてまだ3か月足らずにも関わらず「図書館のあそこで待ち合わせ」という会話が日常的に聞こえるほどで、学内ではかなり浸透していると思います。学内だけでなく、地元および周辺自治体の公共図書館の方々も関心を寄せてくださっています。



共同学習エリアの間仕切り、机、椅子は全て可動式



2階 サイレントルーム

### 2階のグループ学習室やサイレントルームも大変盛況ですね。

サイレントルームはその名の通り一人一人が静かに学習するためのスペースです。試験勉強などの目的の学生が使っています。グループ学習室は全部で8つの部屋があります。それぞれに机や椅子の形状を変えて多目的に使えるよう工夫しています。大きなトラブルもなくうまく活用していただいています。

### 3階にはホールがあるんですね。

ライブラリーホールという120名の収容が可能なホールです。改築・改修工事記念式典はここで開催しました。5月にはリニューアルオープン記念として



3階 ライブラリーホール

アルゼンチンタンゴのコンサートを開催し地域の方々が図書館に足を運んでいただく機会を作ることができました。今後も各種セミナー、シンポジウム、公開講座の開催といった様々な形で地域との交流の場として活用していきたいと思っています。

### 図書館にカフェを取り入れたのは面白いですね。

出店いただいているのはSAZA COFFEEというカフェです。スタバのような全国ブランドのカフェではありませんが、茨城では大変なじみの深い地元のブランドです。地元のカフェということで先生方や学生、卒業生にも大変好評です。大学は土日や夏休みなどの長期



人気のSAZA COFFEE



休暇の時に集客が見込めず年間通して客足が安定しないため運営企業側としては難しいようですが、SAZAさんは単に収益性だけでなく大学と文化を共有したいという思いから出店に協力してくださいました。近隣の方々にもよく利用されているようです。

### 貴重資料について教えてください。

今回の改修にあわせて1階に貴重資料室と展示室を設けたことで保存環境は格段に改善されました。また、これまで点在していた史資料を一括管理できるようになったことも大きな成果です。本学で所蔵しているのは豊臣秀吉の統一政権の基礎となった太閤検地帳を

はじめとして、日本初の小学校女性教師である黒澤止幾に関するもの、その他県内の旧家から寄贈されたものがあります。これら多数の郷土史資料は体系的に収集し、学内の研究活動に活用するとともに、その成果は市民の方々の生涯学習に資するよう、展示企画や近隣の図書館との連携を通じて地域に還元しています。

### 今後の展望について教えてください。

地域連携を意識した活動は特に力を



日本初の女性教師 黒澤止幾の肖像

入れていきたいですね。大学に社会連携課という部署があります。図書館が地域連携の拠点として役立てるよう、学内の他の部署との協力を充実していきたいと思います。

本日はありがとうございました。



太閤検地帳



徳川斉昭の書簡

## DATA

### 茨城大学図書館 本館

所在地／茨城県水戸市文京2-1-1 TEL: 029-228-8076 (利用支援係)

開館時間／開講期間中 平日8:30~21:45 土・日11:00~19:00

休講期間中 平日8:30~17:00 土・日休館

休館日／祝日、年末年始(12/29~1/3)、創立記念日

※開館時間、休館日などを臨時に変更する場合があります。

館内の掲示・図書館ホームページ等をご確認ください。

URL／<http://www.lib.ibaraki.ac.jp/>





図書館



# 05

Interview

## 広島大学 霞図書館

### 24時間開放の『BIBLA Kasumi』オープン

広島大学霞図書館の概要について教えてください。

広島大学の図書館は中央図書館、東図書館、西図書館、霞図書館、東千田図

書館の5館に分かれており、ここ霞図書館は、医歯薬保健分野の学部や病院を有する霞キャンパス内にあります。収容冊数は約15万冊、面積は2,382m<sup>2</sup>です。

医学部・病院地区の図書館ならではの特徴や取組みはありますか。

広島市内にあり、一般市民の皆さんにも公開されていて、なおかつ大学病

話し手 菅野 靖子

広島大学図書館 図書学術情報普及グループ  
広島地区フロアサービス担当



広島大学霞図書館の皆さん(右端が菅野さん)

聞き手 原田 亜美

金剛株式会社 社長室



PC席





外観

院と敷地を同じくすることから、他の分館よりも利用者の層が広いのではないかと思います。一般の方や学生さん・研修生の皆さんだけでなく、病院の先生方も利用されます。時には医療系のデータベースを使ったサービスをしたり、データベースの使い方を利用者に教えたりするなど、高度で専門的なレファレンスを求められることもあります。現在、レファレンスを含めたサービスには常勤・非常勤合わせて4人の体制で対応しています。

国家試験の時期は学生さんたちもナー

バスになりますので、図書館職員もなるべく音を立てないように配慮するなど、医者を目指して勉学に励む学生さんたちが通う図書館ならではの注意事項もあります。

また、本学では、授業の理解を深める上で是非読んで欲しいと思う資料や参考にして欲しい資料を授業担当教員が選定して、学生の皆さんがいつでも利用できるように図書館に配置するコースリザーブという制度を、中央図書館、霞図書館、東千田図書館で取り入れています。霞図書館でもこの制度を利用

して下さる先生が多いように感じています。講義やゼミの中で図書館を利用して下さったり、図書館の利用ガイドンを授業に取り入れて下さったりすることもあります。

**ラーニングコモンズを新たにはじめたと伺いました。開始に至った経緯と、取り組みの概要を教えてください。**

広島大学の中期目標の中に「学修環境の整備」という項目があり、その目標の元、2010年に中央図書館にBIBLA※



1F 閲覧席



1F 閲覧席



2F 開架書架

※BIBLAは、ドイツ語で「図書」を意味する「Bibliothek」と、「広場」を意味する「Platz」を繋いだ造語。





無人開館中はアコーディオンカーテンで書架スペースと閲覧スペースを仕切る。

というスペースを設置しました。これを皮切りに、その他の館でもラーニング commons の整備を進めてきました。現在は、中央図書館のBIBLA、東図書館のBIBLA East、霞図書館のBIBLA Kasumiが整備されています。

ここ霞図書館でも館内を一部改修して、2013年9月30日よりBIBLA Kasumiをオープンしました。ここにはグループ学習のために使いやすい机とパーティション、ホワイトボードやパソコンを設置しています。また、同年11月からはBIBLA Kasumiの24時間利用サービスを試行で開始、翌2014年4月からは本運用しています。昼間は一般の方にも全館を公開していますが、授業期平日の夜間は、霞キャンパスに籍を置く学生・教職員を対象に、BIBLA Kasumiの24時間利用を可能としています。

無人開館中の安全確保については、

ICカードによる入退室や防犯カメラの設置、大学で契約している警備員の巡回コースに霞図書館を入れて、緊急時には対応していただくことで実現しています。

### BIBLA Kasumiの新設にあたって、工夫した点やこだわった点がありますか。

机選びにはこだわりました。医歯薬保健分野の授業ではグループ学習や課題解決型の学習を積極的に展開していて、BIBLA Kasumiではそういった学習時のディスカッションやプレゼンテーションのできる空間を提供したいと考えていました。そのため、何人でも利用しやすいように、机の組み合わせが柔軟にできるものを探しました。L字型の机等、数種類の机を吟味した末、組み合わせ

方のバリエーションが豊富なV字型のものを選びました。

また、明るく尚且つ落ち着いた空間になるよう床や壁の色、椅子の色の組み合わせにもこだわりました。

### BIBLA Kasumiをオープンしてみて気づいた点がありますか。また、反響はいかがでしょう。

こだわって選んだV字型の机は、実際に6個ほど繋げて大人数で使っていたこともあります。授業の前後と思われる学生さんたちが資料やパソコンを囲んで、あるいはホワイトボードを使って議論している場面も見かけるようになりました。ある学生さんに聞いた話では、2年生になってグループ学習の機会が多くなり、ラーニング commons をよく使うようになったという事です。ラーニング commons を利用する際、人数が多いので椅子の数がもっとたくさんあるといい、という声もあり、椅子だけを10脚増やしました。

夜間の利用も多いと感じています。試験期間には、BIBLA Kasumiの他に1階の閲覧席も24時間利用可能にしますが、ロビーのソファを使っている時もあります。家に帰る時間も惜んで勉強したいのか、「宿泊施設をつけてほしい」という希望を頂いたこともあるほどです。(笑)

一方で、席取りをする人や夜中や朝方に椅子を並べてその上で眠ってしまう人、机を汚したまま帰ってしまう人、大声で雑談をする人などがいて、マナーとしてはどうかな、という面もあります。職員がいる時でも、どこまで大声を出





V字型の机を3つ組み合わせたもの。

したら注意するか、判断基準に悩むこともあります。例えば、ディスカッションの合間に雑談がメインになってしまったとしても、それを私語と見なして禁止してしまうと、議論自体も進まなくなってしまうこともあります。当館なりに利用者の学習の妨げとならないルールと対応方法を作ることが今後の課題でもあります。

#### その他、今後の展望を教えてください。

専門家と連携しながら、非常事態もふまえた夜間の安全体制をさらに強固なものにし、より一層安心して学習に集中できる環境を作っていきたいと考えています。

無人開館中の図書館資料の利用や貸出については現在行っていませんが、

利用者からの希望はありますので、今後も検討課題となりそうです。

本日はありがとうございました。

## DATA

### 広島大学 霞図書館

所在地 / 広島市南区霞一丁目2番3号

開館時間 / ホームページにてご確認ください

休館日 / ホームページにてご確認ください

URL / [http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/index.php?page\\_id=200](http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/index.php?page_id=200)



図書館

# 06

Interview

## 棚倉町立図書館

### 特色のある図書館を目指して

#### 棚倉町立図書館の概要について教えてください

蔵書数は6万冊ほど、閲覧席数は77席という規模です。新築にあわせて、昨年(平

成25年)7月にここJR磐城棚倉駅前に移転してきました。磐城棚倉駅は水戸と郡山を繋ぐJR水郡線の駅であると同時に、その西に走るJR東北本線の新白河駅までをつなぐ白棚線というバスの発着点

にもなっており、この地域における交通の拠点となっています。そのため、学生さんの通学の利用がとても多い場所です。学生さんや迎えに来た親御さんが、電車やバスの待ち時間に図書館を利用され

話し手 藤田 直一  
棚倉町立図書館長



藤田館長

聞き手 矢賀部 仁  
金剛株式会社 社長室





ている姿をよく目にします。広さは移転前のおよそ4倍になりました。広がったおかげで児童向けの「お話し広場」を設けることができ、親子連れの利用者もよく見かけるようになりました。



公民館機能を有していることも特徴的です。玄関から入ったところは町民ホールとなっており、左手が図書室、右手が多目的ホールや会議室となっています。主に町民の皆さんの文化活動や学習に使っていただいています。特に多目的ホールのひと部屋については軽防音構造になっています。そのため、図書室隣接でありながらカラオケやダンスといった音が出る活動ができる工夫がされています。町民の皆さんの日常の移動手段は車なのですが、駅前だとアクセスがいいという意識があるようで、こういった集会活



動の場として気軽に使っていただいています。

### 図書館が移転新築された背景について教えてください。

移転新築の背景には、利用者からの閲覧スペース拡充の要望と東日本大震災があります。こちらに移転してくる前、図書館は公民館と隣接するかたちで棚倉城跡にありました。震災により被害を受けた公民館の方は取り壊しを余儀なくされ、棚倉町は公民館機能を一時期失

いました。それで、図書館と公民館の複合施設として新築することとなりました。震災後ですから平成23年から着手し、設計、建築を経て平成25年には竣工、オープンすることになったわけです。計画立案からオープンまで2年間という異例のスピードです。

### 新しくなった図書館の役割についてどのようにお考えになりますか？

取り壊しになった以前の公民館の中には歴史資料室がありました。公民館の



取り壊しに伴い、それらの資料は現在の図書館を含め町内の複数の公共施設に分散して保管されることになりました。そのため、現在、棚倉町には歴史資料室や資料館、博物館といった施設はありません。また、観光案内所也没有ありませんので、町内外の一般の方にとって、棚倉町の今と昔を知るための施設は図書館ということになります。現に駅前という立地からか、休日になると観光客の方が町のことを尋ねに図書館に立ち寄られます。棚倉町のことを広く知っていただくための場というのがこの図書館の役割でもあると思っています。

### 町の情報の拠点ということですね。選書もそういったことを意識されているのでしょうか？

はい。予算規模からも利用者から寄せられる全てのリクエストを受け入れて対応していくのは難しい面があります。

ベストセラーの図書や雑誌をもっと揃えて欲しいといったリクエストは確かに多いです。しかし、この図書館の役割から考えて棚倉ゆかりの本や棚倉を知ることができる本を揃えていくのも、特色ある選書の方法の1つであると思います。

また、図書館では年中行事に即した図書の展示や、読書感想画展、棚倉町ゆかりの人についての展示なども行っています。例えば先日は、明治から大正期を生きた文豪、<sup>たやま かたひ</sup>田山花袋に関連した展示を行いました。田山花袋は栃木県館林市の出身ですが、義兄が東白川郡長だった縁から若いころに棚倉町に滞在していたことがあったそうです。田山花袋の文壇デビューのきっかけは棚倉滞在中に知り合った地元の豪商の娘さんの影響によるものと言われています。彼女は東京の女学校に在学していたことがあり、自身も歌を詠んだりされていたため、明治の詩人、大和田建樹の門下となり、その縁から文壇に人脈をお持ちでした。当時

は無名の文士が知己もなく文壇にデビューすることは極めて困難でした。田山花袋を育てたのは棚倉町だと断言する研究者もいらっしゃるくらいです。

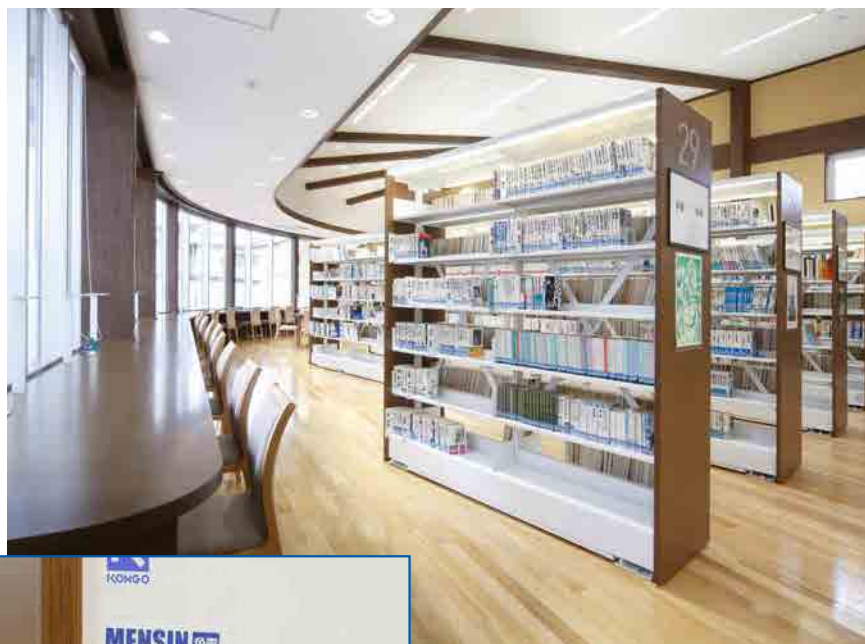


田山花袋関連の書籍

### 館長は学芸員資格をお持ちとのことですが、学芸員の観点から見て図書館ができることとはどういったことでしょうか？

現在ここには司書資格を持った正職員はおりません。田山花袋の著書を展示した場合、司書であればその著書についての説明はもちろんできますが、学芸員であればその本を起点に著者の生きた時代背景やこの土地の文化などにまで話を広げることができます。これからは展示だけではなく、図書館の利点を活かした講座を考えていってもいいのかもしれない。図書館ですので講座を聞いた人がその場で関連図書にあたって理解を深めることができます。町の情報を求めに来た人に対してより深くより良質な情報を提供できるという点で観光案内所とは違う図書館ならではのサービスが展開できます。

また、先に申しました通りこの町には博物館がありません。しかし、駅前という利点から、町の情報を求める人たちが



震災の教訓を活かして免震書架を導入。書架下部の免震装置が地震のエネルギーを吸収する。



図書館に足を運んでくださっていますし、私自身学芸員資格を持っていますので歴史資料や郷土史についての問い合わせには対応できています。通常は博物館には学芸員、図書館には司書というように施設も職員も分業されています。しかし郷土を知るための施設という点では同じですし、図書館が資料館機能を果たすことはできます。いずれ司書資格と学芸員資格を両方持った職員を配置することができればいいと思っています。

**学芸員資格と司書資格を両方持った職員がいる図書館ですか。いいですね。**

さらに、専門性が高くないでもいいから商店街の人たちみんなが町のことを知って、町の案内ができるようになればいいなと思っています。そうすれば町全体を博物館にすることができます。観光客が町のことを知るために商店街にもっと足を運ぶようになれば、商店街の活性化にもつながります。図書館はそのお手伝い情報提供をできる施設として十分な役割を果たすことができます。それが実現できれば、県内でも特色のある図書館になると思います。

**町全体が資料館や博物館、その情報資源の拠点が図書館というわけですね。**

**本日は貴重なお話をありがとうございました。**



## DATA

### 棚倉町立図書館

所在地／福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字新町21-1

開館時間／午前9時から午後7時まで

休館日／月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、12月29日から1月3日まで





図書館

# 07

Interview

## 坂井市立坂井図書館

話し手

長谷川 春美

坂井市立坂井図書館 参事

齊藤 裕二

坂井市立坂井図書館 館長補佐



聞き手

原田 亜美

金剛株式会社 社長室

## 中学校敷地内にリニューアルオープン— より地域に根ざした図書館へ

はじめに、坂井市立坂井図書館の概要を教えてください。

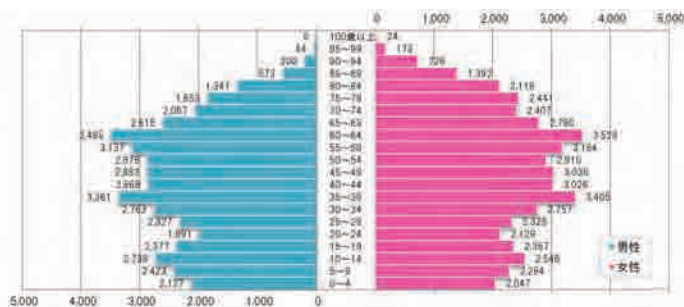
当館は、坂井町立図書館として昭和62年に建設されました。その後平成18年に三国町・丸岡町・春江町・坂井町の4町が合併して坂井市立坂井図書館となりました。坂井市立図書館には他に三国図書館、丸岡図書館、春江図書館の3館が

あります。4館はシステムが統合されているので、相互貸出・返却の体制も整っています。利用者は図書を受け取り館を4館から自由に選択できますし、どの館からでも返却できます。シルバー人材センターの配送で、週3回相互便が行き来しています。当館から回送に出すのは1回にコンテナ2箱分以上あり、相互利用分の貸出冊数は毎月2,500~2,600冊ほどです。

### 坂井市について

坂井市は福井県の北部に位置し、平成18年3月20日に坂井郡の三国町・丸岡町・春江町・坂井町、4町が合併して誕生しました。平成22年国勢調査によれば、市の面積は209.91平方キロメートル、総人口91,900人、世帯数28,744世帯で、土地利用を地目別にみると、田畑が約36%、山林が約31%を占めており、豊かな自然環境に包まれています。また、人口の年齢別分布は図の通りです。

(坂井市ホームページ<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>より)





## 昨年リニューアルオープンされたとい いました。経緯を教えてください。

開館して26年経った旧館が老朽化・狭隘化したため、坂井中学校の耐震改修工事に合わせて、中学校敷地内へ移転することになりました。旧館は3万冊ほどの蔵書を見込んだ設計になっていましたが、移転直前の蔵書は7万5千冊を超えており、入りきれず春江図書館に預けているものもある状態でした。

新館は2013年1月に竣工、その後図書搬入等を経て2013年5月1日にオープンしました。延床面積は1,115.65㎡で、旧館から200㎡広くなりました。それだけではなく、2階建てから平屋に変わりましたので、階段や廊下を省くことができ、より多くの書架を配置できるようになりました。現在の蔵書数は約8万冊です。

## 新館の特徴はどういった点ですか。また、移転時に工夫したこと、苦労したことはありますか。

中学校の敷地内にあるため、チャイムなどの音ができるだけ図書館内に響かないよう、防音性を重視したつくりになっています。基本的に窓は二重サッシで、場所によっては三重になっているところもあり、館内は静かに過ごせる空間になっています。一般開架室の閲覧席を静かに保つためにレイアウトも工夫しました。旧館では別々の部屋だった一般開架室と幼児室が新館では同じ部屋になったのですが、幼児室と一般開架室の閲覧席の距離をあげ、書架を置くことで、書架と図書による吸音を試みました。どの



図書館の入口と体育館の入口が隣り合っている(左が図書館、右が体育館)

くらい距離をあげ、書架をいくつ間に置けば音が小さくなるか、ラジカセを用いながら実験をしたうえでレイアウトを決めました。



幼児室

また、今回の移転で最も重要であった収容冊数の確保と同時に、閲覧席もできるだけ増やしたいという考えがありましたので、新館では8連5段の免震書架を新たに取り入れました。免震機能がついたことで大きな書架でも安全に使うことができるようになり、効率的に収容冊数と安全性を確保できました。さらに窓際の閲覧席は1人掛けの仕切り付き机とし、効率的に席数を増やしました。旧館にあった4人掛けの閲覧席は、実際に

は2人程度で利用しているケースが目立ったため、数を減らしました。



免震書架

さらに、坂井町で読み聞かせなどを行っているボランティアの練習・発表の場と



窓際の閲覧席

することを念頭において、多目的室も一般開架室の一画に設置しました。現在ここでは、毎週土曜のおはなし会などを開催しています。毎回およそ10名の子どもがあつまります。子どもたちが床に座って使うことを前提としているので、安全・衛生の観点から室内は土足厳禁としました。室内にはボランティアがいつでもスムーズに練習できるよう、読み聞かせ用の道具類を収納できる物置を備えています。また、間仕切りで部屋を2つに分けることができますので、2団体での同時利用も可能です。

移転に伴って最も苦勞したのは、資料の移動でした。資料の梱包は図書館職員で行い、搬出と新図書館への配架作業は業者が行うことにしていたため、梱包した資料の配架場所が業者にも伝わるように「●列目の書架の●段目、右側」などの位置情報を明記したラベルを箱に貼付する必要がありました。また、指示が出しやすいような図面も作成しました。さらに、梱包済みの箱の置き場を確保するのも一苦勞で、梱包しては空いたスペースを見つけて箱を置き、空になった書架

を動かして新たな置き場を作るというパズルのような作業でした。

しかし最終的にはこれらを乗り越えて、配架ミスなどもなく開館に間に合わせることができました。

**中学校の隣という立地ですが、学校との連携や生徒・子どもたちへ向けた取組みはいかがでしょうか。**

扉一枚で中学校の図書室とつながっており、業務時間中は中学校の図書室か

ら自由に入りができるため、調べ学習などでこちらの図書館をよく利用してもらっています。また、学校の授業に関連している図書などの情報を図書室の司書の先生から頂けるので、より適切な資料を学校や生徒へ提供できるようになりました。中学校図書室と共同で図書を購入しに行くこともあります。昨年は新館開館記念行事として、翻訳家・児童文学研究家の金原瑞人さんをお招きして中学生向けの講演会を開催しました。

坂井市には「坂井市子どもの読書活動推進計画」というものがあります。この計画は国で制定された「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、坂井市の実情を踏まえて作成されたもので、平成21年より実施されています。この計画において、「子どもの読書活動に関する行事や講座などの継続と充実」「すべての子どもたちが自主的に楽しく本に親しめる読書環境の整備」「子どもの読書に関わるボランティアや学校等との連携及び支援センター的機能の充実」「乳幼児期における本と出会う機会の充実」など様々な基本的方策が示されてお



多目的室内に備え付けられている物置



り、それに沿って坂井市では行事や講演会を行っています。今年は谷川俊太郎さんをお迎えしてお話して頂く予定です。さらに、10月からは坂井市でブックスタートの取り組みを始めようとしているところです。現在はそのための準備中で、選書等を進めているところです。選んだ本は、5ヶ月育児相談の対象の子どもたちに贈る予定です。

### 開館後に気づいたことなどはありますか。

リニューアルオープンしてからの入館者数は1.2倍、貸出冊数は1.36倍に増えました。とりわけ坂井町以外の3町からの利用者が増えたのが特徴です。リニューアルにともなって地元の新聞等で紹介して頂いたのが、当館のことを市内の方々が再認識して下さったことが要因かと思えます。そして当館は坂井市の地理的中央に位置しているため、実際にアクセスしやすかったのではないのでしょうか。

また、10～20年前に比べてやはり高

齢の方のご利用が増えたようにも感じています。超高齢社会ですので当然とも言えますが、以前は高齢者と言っても田畑をお持ちで畑仕事をされている方が多かったのに比べ、近年は会社勤めから定年退職された方が多くなったことが影響しているように思います。そういった方々は畑仕事などもなく、終日自由な時間があるため、図書館に来ていらっしゃるのではないのでしょうか。図書館がそういった方々の居場所として認識されているのだらうと思います。

### 新館の課題は何かありますか。

駐車場が足りないことです。現在駐車場は29台分あり、隣接する中学校体育館と共同で使っています。図書館開館時間中は図書館の利用者優先としている



駐車場

のですが、体育館でスポーツの大会などが朝早くから行われる際には、図書館の開館前にほぼ駐車場が埋まっていることもあります。運用のためのルールづくりが必要かもしれません。

### 今後の展望について教えてください。

利用者の傾向を見つつ、配架などの調整が必要ですね。最近が高齢の方のご利用が多いので、可能な範囲で最下段の配架を減らして、できるだけしゃがまずに図書を取り出せるようにすることも考えています。

また、当館でも年に数回の催しは行っていますが、そういったイベントで集客するよりもむしろ、貸出中心の図書館としていきたいです。そして、地域に根ざして、遠方の大きな図書館にはなかなか行けないような高齢の方や子どもたちとそのご家族の方々が、生活の中でも足を運べる図書館を目指します。  
(2014年7月9日取材)

## DATA

### 坂井市立坂井図書館

所在地／福井県坂井市坂井町下新庄12-3-1

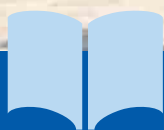
開館時間／09:30～18:30

休館日／毎週月曜日(祝日の場合は開館・翌日休館)、毎月第1木曜日(祝日の場合は開館・第2木曜日休館)

URL／<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/tosyo/>



図書館



# 08

Interview

## 新潟大学中央図書館

語り手

長谷川 順子

学術情報部学術情報サービス課 課長

樋口 葉子

学術情報部学術情報サービス課 資料公開係 係長

田邊 菜緒美

学術情報部学術情報サービス課 資料公開係



田邊さん

長谷川課長

樋口係長

聞き手

永沼 麻子

金剛株式会社 社長室

原田 亜美

金剛株式会社 社長室

## 貴重資料を適切に保管しながら 積極活用する図書館

昨年（H25年）4月に増改築を終え  
リニューアルオープンされました。増  
改築の内容とリニューアル後の反響  
をお聞かせください。

既存図書館の北側にコの字型に新棟を増設し、既存棟は1・2階の天井中央部を取り払い、館内を一望できる明るく開放的な空間にしました。

リニューアルオープン後は入館者が以前と比べ倍増し、この1年間の入館者数は100万人を記録しました。竣工式や100万人突破の記念セレモニーに本学

の学長が出席するなど、学内外で注目されています。また、小学校の社会科見学や文科省の職員、図書館関係者を始めとした見学者も約5千人に及び、2年目に入った現在も多くの方に見学いただいています。



入口すぐのインフォメーションラウンジ





開放的な吹き抜け中央階段

## リニューアル後の特長をお聞かせください。

新棟はラーニング・commonsを拡充しました。学生が自主的に学習できる空間と、それぞれの学習スタイルに合わせた環境を提供できる様、プレゼンエリアやグループ学習室、FL-SALC(外国語学習支援スペース)などを設けました。



FL-SALC(外国語学習支援スペース)

既存棟には、新たに貴重資料室と貴重資料調査室を設けました。貴重資料調査室の閲覧室側は元々の壁を取り除き、新たに展示ケースが組み込まれた壁に仕上げています。ここは「展示コーナー」と名付け、3ヶ月に1度の頻度でその時節に合った貴重資料を随時展示しています。

リニューアル前は、貴重資料も一般の図書と同じ様な環境で保管されていま



貴重資料調査室



展示コーナー:「江戸の夏」の展示

した。しかしリニューアルを機に、中央図書館が所蔵する古文書・古典籍・洋古書等を適切に保管する為、貴重資料と準貴重資料に位置付ける基準を作成し、その取扱いや閲覧方法の整備を行いました。

現在、貴重資料室には県の文化財に指定されている堀家文書を含む古文書・古典籍が約9,500点保管されています。

## 貴重資料室・貴重資料調査室を新設するにあたり、力を入れた点や苦労した点はありませんか。

概ね思い描いていた通りの仕様で仕上がったと思います。

室内の温湿度環境を一定に保つ為に、壁・天井に空気層を設けました。そして扉は耐火扉を採用し、天井面には調湿材、

壁面には調湿材と酸・アルカリ吸着効果のあるものを使用しています。ガス消火設備の導入に際し、消防署に相談した結果、内装の鋼製下地材は通常よりも補強するようにとの指導をいただきました。通常は耐圧性能250hPa(ヘクトパスカル=気圧の単位)とするところ、この内装壁の耐圧性能は350hPaとなっています。この強度は国立大学附属図書館の貴重資料室の中でもトップクラスです。



貴重資料室

また、床の仕上げは木材で計画していましたが、所轄の消防署の指導により汚染成分防止塗装に変更になりました。苦労した点を敢えて言うのであれば、消防・建築各当局の指導により、その都度仕様の変更を余儀なくされた事と、工事完了がリニューアルオープン直前になってしまった事でしょうか。

その他良かった事は、貴重資料室・調査室の構造についての図入りのインフォメーションパネルを貴重資料調査室の閲覧室側入り口と室内の2カ所に設置した事です。閲覧室側の入り口は見学者のみならず、前を通るだれもが目にする事ができ、貴重資料室の存在を知ることができます。



図入りのインフォメーションパネル

また、学生や見学者への案内の際、貴重資料調査室まで案内する事はあっても、資料管理上の問題で全ての方を貴重資料室に案内する事ができません。調査室内にもパネルを設置する事で、貴重資料室に入らなくても金庫の様な扉の奥の



貴重資料調査室の畳の上で古文書を使用した授業

構造や、貴重資料がどの様に保管されているかが一目で理解する事ができます。職員の説明も均一で間違いがなく、質の高い案内ができますので大変役立っています。

**貴重資料調査室や貴重資料を積極活用した活動をされていると伺いました。**

新設を機にソフト面での充実を図る為、連携している新潟県立図書館の専門家を招いて図書館職員へ基本的な古文書の扱い方などの研修会を行いました。

それから、人文学部では古文書を教材とした授業が行われていますが、少人数の場合は貴重資料調査室を使用する事にしました。室内に畳を敷いてその上に古文書を広げ、青畳の良い香りの中、歴史を紐解いていきます。

この畳は元々、外国の方が来館された際に畳の上に古文書を広げて見せて、和の空間でおもてなしをしたいという考えから用意した物です。しかし、外国の方をお迎えする機会は多くはありませんので、授業でも活用する事にしました。

大人数の授業の場合はメディアラボという古文書を広げるのに良い、大きい



パソコンを使って情報検索





メディアラボでの貴重資料を使用した授業

机がある部屋で行います。メディアラボの隣がICT講義室ですのでパソコンが使えます。実物の古文書を見た後に、パソコンで同じ古文書をデータベース化し提供しているサイトにアクセスするなど、情報検索と関連づけた授業を行う



6月に開催された「歴史地震展」のチラシ

事ができます。

学生が本物とバーチャルの双方に触れる体験ができるのは、館内での授業ならではのです。古文書・古典籍に触れる授業は、教育学部などの他学部でも増えてきています。このように、貴重資料室を新設した事により、今まで以上の活動ができていますと実感しています。

### 今後の活動予定や展望についてお聞かせください。

今年には1964年6月の新潟地震から50年、2004年10月の中越地震から10年になります。新潟県はその他にも過去に多くの地震によって被害を受けています。

過去の地震から学び、将来起こり得る地震についてどのように生命・生活・文化を守るべきかを考える機会を作る目的で、一般の方を対象に「歴史地震展」を6月に開催しました。この催しは本学内の災害・復興科学研究所と共同で開催したのですが、当館からは貴重資料室に保管してある地震関連の古文書や史料を提供し、展示しました。この11月にも6月の展示内容を拡充した2回目の「歴史地震展」を開催する予定です。その時期は新潟市で日本地震学会の秋季大会が

行われる期間と重なりますので、さらに多くの方に来場いただくと期待しています。

リニューアルで貴重資料室という受け入れ窓口が整備された事もあり、県内の旧家に眠っている古文書を新潟大学に寄贈してくださる事も期待しています。



寄贈された古文書は一旦、別室の中性紙保存箱に保管される

現在、未整理の古文書は別室に保管されています。これらを解読するには時間を要しますが、出来るだけ早く整理を行い、貴重資料室へ移していきたいと思えます。そして大学の研究対象として、また授業の教材として提供し、学内の研究・学習に役立てていただくと共に学生や地域の方々に公開していきたいと思えます。

本日はありがとうございました。

## DATA

### 新潟大学中央図書館

所在地 / 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 TEL: 025-262-6221 (直通)

開館時間 / 【平日】8:30~22:00【土日祝休日】10:00~22:00

(休業期間中、土・日・祝日は10:00~17:00)

休館日 / 夏季一斉休業日、年末年始ほか  
(ホームページでご確認ください)

URL / <http://www.lib.niigata-u.ac.jp>





文化施設



# 09

Interview

## 天草市立天草コレジヨ館

話し手

宮下 憲一

天草市立天草コレジヨ館  
館長

本多 康二

天草市観光文化部文化課  
管理係長



聞き手

矢賀部 仁

金剛株式会社 社長室

### 郷土に根付いた「平和」の想いを 受け継ぐ場所

#### 天草コレジヨ館とはどのような施設 ですか？

館の名称になっている「コレジヨ (collegio)」とはポルトガル語で「大神学校」を意味します。英語で“カレッジ (college)”に相当する言葉でもあります。かつて、ここ天草・河浦の地に約420年前にコレジヨが開校され、キリスト教の聖職者養成のための教育を行っており

ました。現在のコレジヨ館は「コレジヨ展示室」「郷土先達資料展示室」「世界平和大使人形の館」などで構成される資料館です。

平成25年にリニューアルする前は旧・河浦図書館とコレジヨ館が併設された総合文化会館という建物でした。平成25年3月に図書館は天草市役所河浦支所内に移転され、現在の「天草コレジヨ館」がリニューアルオープンしました。







グーテンベルグ印刷機(複製)

それぞれの展示について教えてください。まず『コレジヨ展示室』について、大きなグーテンベルグ印刷機が目を引きますね。

1590年(天正18年)に天正少年遣欧使節団は、日本人として初めてローマ法王に公式謁見し往復8年5か月を懸けて帰国しました。その際に持ち帰った数々の南蛮文化の一つがこれです。ぶどう酒絞り機をヒントにして、ドイツ人のヨハン・グーテンベルグの手により改良されたことからその名がつくようになりました。これが活版印刷機のはしりとされています。この印刷機を使って印刷された聖書が有名な「グーテンベルグ42行聖書」です。世界で現存する47冊のうち、1冊が日本にあります。当時、天草の地ではこの印刷機を用いて世界最大の印刷事業が行われていました。コレジヨが開校



ぶどう絞りの要領でネジ式のレバーを手前に引くと  
圧盤が下がり圧力がかかる

されていた1591年から1597年の足かけ7年の間にこの印刷機で印刷された本は29種類。これは「天草本」とよばれ、当時来日した外国人宣教師や学生たちの教科書として使われていました。現在、天草本は12種類が残っており、「平家物語」や「金句集」などがあります。「天草本伊曾保物語」は現在でも「イソップ物語」として知られています。今回の改修にあわせて、天草出身の造形作家gaju(本名：松岡志保)さんが「天草本伊曾保物語」をモチーフにした人形展示「ESOPO(イ



天草本(平家物語)

ソポ)の宝箱」を制作していただきました。これも『コレジヨ展示室』の目玉の一つとなっています。

『郷土先達資料室』ではどのような展示をされているのですか？

天草の炭鋺王 田中栄蔵氏と、天草出身の政治家 園田直氏の二人の先達を紹介しています。

田中栄蔵氏は、河浦町(現・天草市)の発展の基礎を築いた人物です。明治・大



人形展示「ESOPO(インボ)の宝箱」

きっかけは第一次世界大戦直後の1920年代にさかのぼります。当時は、日米関係があまり良好ではありませんでした。当時の状況を憂いた親日家の宣教師ギュリックが12,739体の青い目の人形を日本に贈りました。これが全国の小学校に配られ、園田天光氏が通っていた小学校にもこの人形が届けられたといわれます。その後、第二次世界大戦が勃発し、敵国の人形ということで焼却処分命令が下されます。そして1978年、戦火を逃れた300体ほどのうち3体を園田天光氏が借り受けて東京の三越で展示会を行いました。その時に来場した一人の子供が「どうしてここには日本とアメリカの旗しかないの?」と尋ねたそうです。それを聞いた園田天光氏が平和の使者である人形を世界中に贈ろうと考え、翌年の1979年、国際児童年に世界100か国に各国の大使夫人を通じて一対の市松人形を贈りました。その返礼で57か国から届いた人形117体がこの人形たちです。それぞれの人形はその国の民族衣装を着てパスポートを持っています。平成24年にこの人形たちの寄贈を受けて、当館で展示することになりました。ここ

正期、この地は炭鉱で栄えていました。その黄金期を支えたのが当時、旭無煙炭鉱株式会社を運営していた田中栄蔵氏です。炭鉱業はエネルギー政策の転換など時代の変遷により縮小していきましたが、その後も客馬車の開設、道路整備事業などといった交通インフラ整備、私立高等海員養成所の設立、信用組合の創立など、広範にわたり功績を残されました。

園田直氏は内閣官房長官、外務大臣(3回)を務めた人物です。1978年、福田赳

夫内閣の外相時代に日中平和友好条約の締結を成し遂げました。郷土が生んだ政治家として、コレジヨ館に保管されていたゆかりの品々が今回の改修にあわせてこのように展示されるようになりました。

『世界平和大使人形の館』は一変して華やかな展示ですね。

この人形たちは園田直夫人の園田天光氏から寄贈されたコレクションです。



「郷土先達資料室」の展示風景



『世界平和大使人形の館』の展示風景





世界中に贈られた市松人形

ではキャプション解説の他、スマートフォンを介した音声解説でも人形の特徴を紹介しています。壁面に埋め込んだタッチパネル式のディスプレイではそれぞれの人形の出身各国の解説や映像が表示されたり、クイズゲームを楽しんだりできます。また、操作画面が上下して、小さな子供や車椅子の方でも扱いやすい、バリアフリーの検索台で楽しく学べる工夫もしています。

### キリシタンの歴史から世界の人形の展示まで色とりどりですね。

一見するとそれぞれ切り口の全く異なる展示ですが、共通するのは「平和」のキーワードです。キリスト伝来の背景にあったのは世界人類の「平和」への願いですし、園田直氏の日中平和友好条約締結も「平

和」です。世界中から寄せられた人形たちはまさしく「平和」の証です。いにしえの頃から時代を超えて天草の地にDNAのように根付いていた「平和」への想いをひとつに集め、郷土の歴史と「平和」について学べる施設が、“学びの館＝コレジヨ館”です。

### 今後、この施設をどのように発展させていきたいですか？

その名の通り、平和学習の場として皆さんに利用していただけるようにしたいです。現在、来場者の方のご協力を仰

いで折鶴を折っていただくスペースを設けています。この鶴が千羽になったら平和の使者として世界の平和を祈る施設に贈りたいと思っております。また、『世界平和大使人形の館』の隣には「平和学習室」というゾーンを設けています。この場を活用して、年齢を問わず、国籍も問わず色々な人たちが集って平和学習ができるような企画を展開していきたいと思っております。

### 本日は貴重なお話をありがとうございました。



キオスク端末

## DATA

### 天草市立天草コレジヨ館

所在地／熊本県天草市河浦町白木河内175-13  
 開館時間／9:30~18:00(入館は17:30まで)  
 休館日／月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館)  
 年末年始(12/29~1/3)  
 TEL／0969-76-0388  
 FAX／0969-76-0080  
 入館料／有料





文化施設



# 10

Interview

## 佐賀大学美術館

話し手

吉住 磨子

佐賀大学美術館 副館長

堤 達行

佐賀大学環境施設部長

佐々木 奈美子

佐賀大学美術館 学芸員



佐々木さん

吉住副館長

堤部長

聞き手

矢賀部 仁

金剛株式会社 社長室

### 「美術教育」と「地域文化の醸成」。 郷土文化の両輪を担い未来に繋ぐ美術館。

#### 佐賀大学美術館の概要について教えてください。

佐賀大学美術館は、佐賀大学と佐賀医科大学の統合10周年記念事業の一環である正門整備計画の一つとして建設されました。国立大学法人で単館の美術館を有しているのは東京芸術大学に次いで2例目となります。国立大学法人の総

合大学としてはもちろん初めてです。建物の規模は鉄骨造2階建て、建築面積1,471.50㎡、延べ床面積1,736.79㎡です。設計業務が始まったのが2011年12月。1年間の設計期間を経て、2013年1月に着工し同年8月に完成しました。オープンは2013年10月2日でした。現在、開館からちょうど1年といったところです。当初、設計にあたっては3つのコンセプト





トを掲げました。1つめは「人々の活動が  
 主役となるオープンミュージアム」です。  
 これは、佐賀大学や地域の人々の活動が  
 垣間見られる開放的で親しみやすい美  
 術館を意味します。2つめは「フレキシ  
 ブルな展示空間」です。様々な展示形態  
 に対応する移動式大型展示壁を備えた  
 展示室を目指しました。3つめが「佐賀  
 大学の顔、大学と地域の交流の場」です。  
 大学正門に位置し地域交流の場、大学広  
 報の場そしてキャンパス全体を活性化  
 する役割を担う場として位置付けをい  
 たしました。これらのコンセプトを満足  
 する美術館ができたと思います。



佐賀大学医学部附属病院の廊下に展示された絵画。  
 「院内画廊」として親しまれている。

### 美術館が出来る前、同様の機能を有 した施設などはあったのでしょうか？

美術館建設以前は類似の施設はあり  
 ませんでした。同窓生の作品や交流関係  
 のある大学からの寄贈作品などは学内  
 各所に点在して展示されています。その  
 他、同窓生の作品はキャンパス北側にあ  
 る同窓会館にも収蔵・展示されておしま  
 す。ただ、同窓会館は公開を目的とした  
 施設ではないので、美術館に類した施設  
 というものは無かったと言えます。

美術館とは別なのですが、附属病院で  
 は「院内画廊」と称して寄贈された作品  
 を病院の廊下に展示する取り組みがさ  
 れています。前院長であり現在の美術館  
 の館長である宮崎館長が始めたもので、  
 今年で早や4～5年になります。患者さ  
 んのアメニティの改善やお見舞いの方  
 にとっても癒しになればという思いが  
 込められています。これから病院の改修  
 が進められるのですが、この展示はさら  
 に充実させる方向で検討が進んでいます。

### 統合10周年事業の一環ということ ですが、なぜ「美術館」だったのしょ うか？

佐賀大学における美術教育の歴史は  
 半世紀以上にさかのぼります。1953  
 年4月、佐賀大学に「特別教科(美術・工芸)  
 教員養成課程」という高校の美術教員養  
 成を主目的とした課程が開設されました。  
 全国で七大学に設置され、九州では佐賀  
 大学のみでした。現在は文化教育学部美  
 術・工芸課程と名称を変えていますが、  
 当時の通称を残して「特美」と呼ばれて  
 います。特美は60年を越える歴史の中  
 で多数の美術教員や作家、デザイナーを  
 輩出するなどして実績を重ねてきました。  
 教育機関としての人材輩出に加えて、長  
 年にわたり地域住民と一体となった芸  
 術活動も継続しています。そのため、「特  
 美」はその名称とともに地域の方々に大  
 変親しんでいただける存在となってい  
 ます。このような内外両面での特美の実  
 績を背景にして、佐賀大学の強みを検討

したとき「美術・工芸」というキーワード  
 が浮上してきました。もちろん客観的な  
 事実や数値に基づいた検証も行いました。  
 「安定した入学志願者数の維持」「九州美  
 術・工芸教育界のリーダー(九州唯一の  
 特別教科教員養成課程)」「理論と実践の  
 両面に強い学校教員から大学教員や作  
 家も多く輩出」「所属教員や在学生・卒業  
 生の全国レベルの活躍」など。検証した  
 いずれの事項も美術・工芸を強みとして  
 裏付けるに十分な評価結果を得るに至  
 りました。

### 運営面などにおける公共の美術館・ 博物館との違いはなんのでしょうか？

教育機関ですから学生にとっての展  
 示の実践の場として活用しています。佐  
 賀大学美術館は「オープンミュージアム」  
 のコンセプトの通り、ガラス張りの外観  
 で非常に明るい作りになっています。他  
 方、展示室内部は作品に外光が当たらな  
 いよう移動式大型展示壁で空間を再構



「オープンミュージアム」のコンセプトに沿ってガラスを多用した外観。



貴重な作品を保管する収蔵庫

文化意識が高い土地柄ということでしょうか。

成できるようになっています。柔軟性が  
高い分、高度な水準の展示の工夫が要求  
されます。加えて5mという天井高をど  
のように活用するか、これも決して容易



フレキシブルに展示空間を再構成する移動式大型展示壁

ではありません。それだけに、ここで実  
践を積むことは学生の将来にとって大  
変有意義であると思います。

それと、当初のコンセプト通り地域密  
着というスタンスは大事にしています。  
大学が主催する企画展示の合間には、市  
民や卒業生が企画した展示にも積極的  
に取り組んでいます。市民の方の意識も非  
常に高いです。施設利用には専門委員会  
の厳しい審査を通過しなければならない  
のですが、すでに多くの方々に大学美  
術館を利用していただいています。

はい。そのとおりです。佐賀には約  
400年前に創業した有田焼をはじめ、唐  
津や有田など日本でも有数の陶磁器の  
産地があります。また明治期には岡田三  
郎助や百武兼行をはじめとした佐賀出  
身の画家が日本の近代美術を牽引して  
きたという歴史があります。佐賀は地理  
的にも恵まれた環境にあります。隣接す  
る大川は家具の一大産地で佐賀とは交  
流が深かったそうですし、明治期の近代  
美術を支えた久留米出身の画家、青木繁  
も佐賀で一時期を過ごしました。こうい



大型展示壁は5mの高さを有する





2年後には新しい学部設置の動きもあ  
ると。

平成28年4月に県立有田農業大学校(佐賀県西松浦郡有田町)の佐賀大学への統合を予定しております。佐賀大学は、ちょうど全学的な改組の時期にあたり、これに合わせて、現在の文化教育学部を改組し、教育学部(仮称)と芸術学部(仮称)の新設を目指しています。芸術学部(仮称)は芸術表現コースと芸術マネジメントコースの2コースを予定していますが、改組後、佐賀大学美術館が大学の内外で果たす役割は一層重要になることと思います。



平成28年4月 佐賀大学芸術学部(仮称)新設予定  
(佐賀大学文化教育学部 美術・工芸課程ホームページより)

佐賀という土地が擁してきた文化的  
風土、特美の歴史、今回の美術館の  
開設。そして、2年後の芸術学部(仮称)  
開設。今後がとても楽しみです。  
本日はありがとうございました。

た歴史的、地理的事情と、佐賀大学に開設された特美がうまく繋がったのではないのでしょうか。特美自体も開設以来、多くの人材を輩出し、地域と一体となっ

た活動を重ねる中で、少なからず佐賀の文化的風土の醸成に貢献してきたのだと思います。

# DATA

## 佐賀大学美術館

所在地 / 佐賀市本庄町本庄1番地  
 開館時間 / 10:00~17:00(入館は16:30まで)  
 休館日 / 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)  
 夏季休館期間: 8/13~15  
 冬季休館期間: 12/27~1/5





文化施設



11

Interview

## 相馬市歴史資料収蔵館

### 「野馬追の郷」の魅力、再発見。

話し手

坂本 郁雄

相馬市教育委員会生涯学習課 課長

大谷 和正

相馬市教育委員会生涯学習課文化係 係長



聞き手

矢賀部 仁

金剛株式会社 社長室

相馬市歴史資料収蔵館の概要について教えていただけますか。

当館は今年(2014年)7月26日、相馬野馬追の日に合わせてオープンしました。敷地面積1,140.40㎡、鉄骨造瓦葺地上2階建て、延べ床面積1,061.76㎡の施設です。1階はエントランスホールと収蔵庫など、2階は展示室となっています。市庁舎裏にある旧資料館の老朽化に伴って、現在の場所に移転・新築されました。この一帯は歴史資料収蔵館のほか、中

村第一小学校、市民会館、郷土蔵が配置されています。現在建設中の観光案内所としての千客万来館(仮称)兼中央公民館、これから着工する市庁舎も含めると全部で6つの施設がこの一帯を構成する予定です。すぐ近くには中村城跡があります。城下町にふさわしい景観となるように、ここ一帯の施設は全て白と黒を基調とした外観、瓦葺きの屋根、3階以下の高さ、という和風デザインで建設されています。

歴史資料収蔵館とともに「文化ゾーン」を構成する施設



中村第一小学校



郷土蔵



市民会館



## オープンの日には相馬野馬追の観光客も多かったのではないですか？

例年、野馬追を観に来る観光客は多いのですが、野馬追が終わるとすぐに帰ってしまわれていました。そのため、以前から観光地として魅力ある施設の整備が求められておりました。この歴史資料収蔵館と市民会館の間には「市民のひろば」という名称の広い駐車場が設けられています。今年の7月26日のオープニングイベントでは「市民のひろば」に姉妹都市も含めて20張ほどのテント張って物産展を行いました。当日の動員は歴史資料収蔵館で750人、広場全体で3,000人ほどでした。相馬野馬追の日に合わせてオープンするというのは市長の判断だったのですが、狙いは見事に当たりました。

## 所蔵品について教えていただけますか。

縄文時代の土器から近現代の芸術家の作品まで、相馬市の歴史資料を幅広く



オープニングイベント当日の様子。(テープカットの風景)

扱っています。中でも、相馬家や野馬追関連の史料、二宮尊徳の「御仕法」関連の史料、相馬市出身の彫刻家・佐藤玄々の作品などを中心に展示しています。

## 2階の展示室に上がると民謡が聞こえてきました。展示室の奥に見える野馬

## 追の映像も目を引きますね。

相馬市は「相馬民謡と野馬追の郷」をキャッチフレーズにしています。2階の常設展示室にはセンサーが仕込んであり、人の動きを検知して相馬民謡が流れたり野馬追の映像が流れたりする仕掛けになってます。



2階の階段を上りきると相馬民謡が流れ出す。右が展示室の入り口。

野馬追の展示の手前に設置されたオブジェはなんでしょう？

二宮尊徳の「御仕法」に関する展示です。相馬中村藩は天明の飢饉(1782-1788年)と天保の飢饉(1833-1839年)という二度の飢饉で農村が疲弊し財政が窮乏しました。窮乏の復興策として取り入れられたのが、当時、農村復興政策で成功を収めていた二宮尊徳が考案した「興国安民法」による「二宮仕法」です。相馬では「御仕法」といわれています。「御仕法」は尊徳の一番弟子である相馬中村藩士の富田高慶によって広められました。「御仕法」の原理は、至誠・勤労・分度・推譲という基本理念のもと、経済の復興と安定、そして民情を豊かにするというものです。具体的には、村民の投票により善業者を決めて鎌や鋤を報奨として与えたり、荒地の開墾や植林の奨励をしたりといったものです。労働意欲の高揚や和の精神の尊重、連帯意識向上のためにいろいろ

な取り組みが行われ、早い村は数年で復旧しました。弘化2年(1845年)から明治4年(1871年)までの27年間にわたって行われ、領内226村のうち101村で実施され、55村で完成しました。現在でも「御仕法」の精神は市民憲章の中で「報徳の訓えに心をはげまし、うまずたゆまず豊かな相馬をきずこう」として受け継がれています。

相馬市は、相馬野馬追や御仕法の精神など、しっかりと現代に受け継がれている歴史文化が多いように感じますが。

相馬中村藩は江戸幕府開府以来約260年間にわたり藩主家が変わることなく相馬家によって治められました。現在も相馬野馬追の総大将は相馬家の子孫の方が務められています。歴史文化が相馬家で綿々と守り伝えられたというのが一番の要因ではないでしょうか。他にも家老の熊川家文書や家臣の家の文

書も多数あります。家々が守り伝えてきた歴史が地域にとっての財産になっています。



相馬中村藩主画像

行政側で管理・把握しているものだけではなく、家々が守っているものもたくさんあるわけですね。

行政側で管理しているのは各家々から寄贈・寄託されたもの、それと購入したものです。もちろん、それぞれの家で管理されているものについては全容を把握できているわけではありません。現在、相馬市では市史編纂事業が進められており、有識者の方々のお力を借りて順次刊行しており、平成31年度に最終刊行するよう事業を進めております。市民の方々にご協力を仰いで家に残る史料の調査も進めております。我々としても新たな発見・発掘がどれほど進むか楽しみにしているところでもあります。今年の2月には相馬中村藩家臣であった海東家の子孫の方から「御仕法」を中心とする6300点に及ぶ史料の寄贈をいただきました。史料を保管していた倉庫が東日本大震災で被害を受けてしまったために市の方に寄贈いただいたそうです。



▲ 2階常設展示室。正面の台座は「御仕法」のオブジェ。さらに奥には野馬追の映像が流れている。  
◀ 二宮尊徳の「御仕法」の教えを表現したオブジェ。



現在この史料の調査を進めているところです。今後、「御仕法」に関する調査がさらに一歩前進すると期待されています。

### 近現代では、彫刻家・佐藤玄々の作品が大きく扱われていますね。

佐藤玄々(1888-1961)は旧・相馬郡中村町出身の彫刻家です。当時は高い評価を得ていたのですが、戦災で多くの作品が失われてしまったため、現在では知らない方も多いかもしれません。山崎朝雲に師事し佐藤朝山と称したこともあります。東京・日本橋の三越本店1階ホールにある巨大な「天女(まごころ)像」や、東京・竹橋の皇居お濠端に建てられている「和氣清麻呂像」などを手掛けた方です。作品が有名ですのでそれらを例に出すところ存知の方も多いです。オープニングイベントの時に県外からお見えになられた方々の中にも、「あの作品が相馬出身の方のものだったんですね」と再認識して帰って行かれた方が多くいらっしゃいました。

### 今後、この施設をどのように発展させたいですか？

観光客向けの取り組みとあわせて、一般市民の意見・要望を反映した施設づくりも重要です。現在、歴史資料収蔵館協議会というものがあり、その方々からの意見を参考にさせてもらっています。有識者や商工観光、教育関係、女性団体などの代表者の方を中心に8名で構成されています。こういった方々のご意見を反映しながら、いろいろな方々に親しん

でいただけるよう展示の方法もどんどん工夫を重ねていきたいと思います。

それと、学芸員資格者の充実も図っていきたいですね。海東家文書のように新たに発見・発掘された史料の読み解きと展示に対応できるような体制を確立させていきたいと考えてます。

### 本日は貴重なお話をありがとうございました。



佐藤玄々コーナー  
手前は「神狗」。熱田神宮内の日本武尊人神社の御神体として奉納されたものの型から石膏で再現したもの。

## DATA

### 相馬市歴史資料収蔵館

所在地 / 福島県相馬市中村字北町51-1

開館時間 / 9:00~16:00

休館日 / 毎週月曜日(月曜が祝日のとき次の平日)・年末年始





公文書館



# 12

Interview

## 天草市立天草アーカイブズ

### 視座を高く、後世に恥じない仕事を。

#### 天草アーカイブズ様の沿革について 教えてください

天草市立天草アーカイブズは公文書館法にもとづき平成14年4月に設置

されました。平成18年の合併で天草市が誕生する前でしたので、開館当初は「本渡市立天草アーカイブズ」という名称でした。平成23年の公文書管理法施行以来、国をはじめとして各自治体でも公文書管理に対する取り組みが活発化してきていますが、当館はその9年前から公文書の重要性を認識し取り組んできたわけです。

資格者で古文書を読める技術を持った者はありませんでした。そのような状況の中、現学習院大学大学院の安藤正人教授(以下、安藤先生)が調査活動の支援を申し出てくださり、平成9年に「天草史料調査会」という会を立ち上げられました。この活動は、現在は「天草アーカイブズ夏期史料調査事業」へと引き継がれ、毎年夏になると研究員や院生が15名ほどで天草に集まり、目録作成などをさせていただきます。そのような活動を継続されていた中、平成12年に安田公寛市長(当時、以下、安田市長)が当選した際、天草史料調査会と市長の交流会の席上で市長が「透明性のある政治を目指す。そのために情報公開を進んでやっていく」といった趣旨のことを

#### 全国に先駆けて公文書管理の重要性に着目したきっかけはなんだったのでしょうか？

当館が開設される以前に古文書の類を収集、管理していたのは本渡歴史民俗資料館でした。しかし当時は学芸員

話し手

金子 久美子

天草市立天草アーカイブズ 館長



聞き手

矢賀部 仁

金剛株式会社 社長室



おっしゃられました。これを受けて安藤先生が、「情報公開法の名のもとに現用文書の管理を徹底する反面、保存年限の満了したものについては重要な資料でも機械的に処分されている現状があります。その点どうかご考慮ください。」と市長にひとこと進言されました。安田市長はその日、一晩で安藤先生の著書「草の根文書館の思想」を読み上げ、安藤先生のご進言の真意を理解されました。翌日には役所の廊下に積み上げられた廃棄待ちの文書の山の処分を止めさせ、重要な行政財産が失われてゆく流れに歯止めをかけたのです。これが現在の天草アーカイブズに繋がる全ての発端です。

### その後、天草アーカイブズ開設に至る道のりを教えてください。

安田市長と安藤先生の出会ってから1年2か月後となる平成13年10月、「本渡市公文書館設置審議会」が開催されました。その後、安藤先生が中心となって答申書を提出され、平成14年4月には本渡市立天草アーカイブズ条例が施行、本渡市立天草アーカイブズの開館に至りました。これはとにかく異例の速さです。最初に明確な理想が掲げられてそれをトップが深く理解してトップダウンで進んだのがよかったのだと思います。平成14年当時ですからアーカイブズという言葉も今ほど認識されていませんでした。学習院大学がアーカイブズ学専攻課程を開設したのが天草アーカイブズ開設から6年後となる平成20年のことです。この時安藤先生は専攻主任として着任されました。今考え

ると私たちの取り組みを追いかけるようにアーカイブズに対する認知度も高まり法制度も整備されてきました。もしも安藤先生が天草に来ていなかったら、もしも「天草史料調査会」が無かったら、もしも安田市長が交流会に来ていなければ…いろいろな偶然の出会いが積み重なって現在の天草アーカイブズに繋がっていると思うとなにか運命の様なものを感じます。

### 対象としている文書、資料は行政資料に絞られていないわけですね。

行政文書や行政刊行物といった行政資料のみならず、古文書や郷土史家から寄贈された天草に関する研究図書、郷土新聞、写真や映像資料に至るまで幅広い資料を扱っています。あらゆる資料が相俟って初めて天草が理解できるようになりますので、扱う範囲を行政資料のみに絞るといったことはしておりません。

### 行政文書の受入れはどのような手続きを経ているのですか？

天草市内で発生した行政文書は、あらかじめ定められた保存年限を満了すると原課から天草アーカイブズに移管されます。移管対象はとにかく「全て」です。年間およそ1千箱にのぼります。

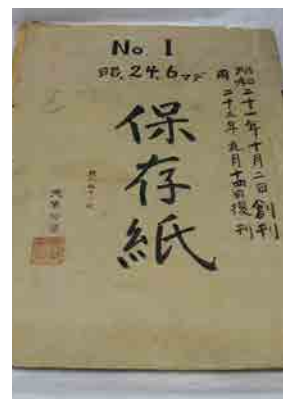
全ての文書に目を通して評価・選別を行い、廃棄のものについては私たちが焼却場まで持っていきます。評価・選別・廃棄といった文書の最終的な扱いに関するあらゆる決定権は当館が握っております。これはとても強力です。通常は



貴重書庫では、古文書や郷土資料を中性紙箱で管理している



中性紙箱で管理された天草新聞を見せてくださる橋本さん



貴重な天草新聞の原紙（表紙は新聞社作成）

公文書館が文書目録を参考にしながら保存が必要と判断する文書を引き渡してもらえるよう原課をお願いするというスタイルのようですが、天草市では原課が独自の判断で最終処分することは許されておりません。これも天草アーカイブズが全国から注目される所以ではないかと思います。

### 文書の評価・選別はどのようにされているのですか？

公文書管理法には「歴史公文書等」と



→ いう表現がありますが、私たちは歴史的価値の有無のみで判断するといったことはしておりません。その資料に歴史的価値があるかどうか、その多くは後世の方や世相などが判断することであって、現在の私たちがその判断に手を加えるようなことをしてはいけないと思っております。この天草市という自治体、そして住民の方にとって重要かどうかという観点で評価・選別をしています。そしてそのようなふるいにかけて残ったものは「重要公文書」と呼んでおります。

### どのような文書を「重要公文書」とされているのでしょうか？

文書に記録されている業務自体の重要性を考え、それが天草市の行政財産として価値があるかどうかを個別具体的に評価するようにしております。ですから、文書の名称や種類だけで基準を一律に設けて中身も見ずに廃棄してしまうようなことはしません。必ず全て

に目を通すようにしています。例えば「業務日誌は廃棄対象とする」としてしまふと全く残らなくなってしまいます。たしかに、「今日は誰それが来た」というような日常的な内容のものであれば保管の必要はないのですが、防災交通係などの業務日誌の中には災害の第一報が記されていることがあり、そういったものは重要な資料として保存の対象になります。行政各部の事務を理解する必要がありますので、当館のスタッフは全員が自治用語辞典などを活用しながら作業にあたっています。

### 文書発生の際のルールはあるのでしょうか？

それぞれの文書をどういったルールに則って作成、分類し、保存年限は何年にするのかといったことは行政内部の文書管理規則で定められています。現在、条例化に向けた準備を進めていますが、天草アーカイブズはこの条例化に向けた活動にも深くかかわっています。



全ての文書に目を通し、内容を吟味して廃棄／保存の選定を行う

### 日常の文書整理業務を行いながら制度作りにも関わるわけですから負担はとても大きいですね。

はい。たしかに負担は大きいですが、行政文書の最終的な扱いを担う立場としては当然だと思っております。

### さらに合併前の文書が大量にあるそうですね。

平成18年に本渡市をはじめとした2市8町が合併して現在の天草市になりました。このとき2市8町分全ての文書が当館に集まりました。2万箱という大量の文書です。しかも旧自治体ごとに分類がまちまちでしたので、まずこれを一元化し、整理するのに5年かかりました。現在は伝票のような軽微な資料の廃棄と大まかな振り分けといった一次選別を順次行っているところです。一時選別が終了したものは、最初の分量からすると約四分の一程度の量に減



原課から移管された行政文書の山





一次選別を終えた文書は分類・整理されて移動棚に並べられる



廃棄と判断された文書は箱詰めされて廊下で搬出を待つ



分類・整理をした資料は目録としてデータベースに登録される

りました。最初はどのような分類にするかも決まっておられませんでしたし、一度見ただけでは重要かどうかの判断がつかないものもたくさんありました。その簿冊だけ見れば重要ではないと思っても、他の簿冊との関係で重要性が高くなるようなケースも多々あります。

選別対象の資料群を繰り返し3周は見直したと思います。そのように試行錯誤しながら少しずつ分類も決まってきましたし、資料の重要性も判断できるようになってきました。これから二次選別と言って業務ごとに細かい評価・選別をしていくところです。

### 金子館長は以前から公文書管理のご経験をお持ちだったのでしょうか？

ここに来る前は主婦でした。主婦業の傍ら、本渡歴史民俗資料館で資料整理のアルバイトをしておりました。先ほどお話した平成12年の安田市長当選後の安藤先生の意見交換会の直後、「金子さん、明日から段ボール箱集めばするよ」と言われ、あちこちのスーパーや量販店をまわって大量の段ボール箱を集めはじめました。そうして廃棄されそうな公文書を収集する作業に関わる中でその重要性を認識するようになりま

した。「本渡市公文書館設置審議会」の公募があった際、これは私がやらなければと志願して審議会委員になり、その後も「本渡市立天草アーカイブズ運営審議会」の活動に関わっていましたところ、当時の館長から頼まれて後任を引き継ぐことになりました。合併後の平成19年のことです。ずっと主婦でしたから行政のことはさっぱりわかりません。天草の歴史のことも古文書の読み方もわかりません。でも、前館長が、それぐらい発想を変えてとにかく行動力のある人にやってもらわないとここは動かない、是非やってほしい、と私を推してくれたわけです。以来8年間、旧自治体の行政文書2万箱の山から始まり、「千里の道も一歩から」という思いで続けてきました。気の遠くなるような量でしたが、毎日、毎月、毎年と、時を経るごとに片付いていく様は目で見てわかりますので、それはそれは楽しかったです。私が仕事を楽しんでいるので、それは





# 12

## 視座を高く、後世に恥じない仕事を。 天草市立天草アーカイブズ

→ スタッフにも伝わっているようです。塾の講師をしていたこともあるのですが、その経験からつらい勉強も自分が楽しんでいけば生徒たちにも伝わるということを知っていました。その経験がここでも活かしているのだと思います。また、スタッフには常々「100年後、200年後を見据えた視座の高い仕事を」といったことを言い続けています。たとえば名前の記録の仕方ひとつとっても、単に「金子」と書いたのでは後世の人たちには「平成の金子」なのか、「明治の金子」なのかわかりません。後世の人たちに伝わるようにきちんとフルネームで「金子久美子」と書きなさいと指導しています。

### まさしく経験から得たご見識というところでしょうか。

夫の仕事の関係でインドネシアに3年間住んでいたこともあります。言葉も文化も違う中での生活でしたので、ちょっとやさっとで物怖じしなくなりました。主婦の経験も大いに役に立っ

てます。夫が忙しかったので引越作業や庭木の剪定、大工仕事など家の中のことは全てやりました。日常の家事にも試行錯誤や創意工夫があるわけで、天草アーカイブズの草創期を乗り越えられたのもその経験のお蔭だと思います。館長に就任したのが53歳の時でしたので、ちょうどいろんな知識や経験が積みあがって色んな場面に対応できる素地ができあがったころだったのだと思います。そういったタイミングで安田市長や安藤先生に出会えたこともまた運命だったのではないのでしょうか。

### 天草アーカイブズのこれからについてお聞かせください。

合併前の旧自治体の資料整理もだいぶ形が見えてきました。収集・整理がかなり進んで蓄積ができてきましたので、これからは利用促進に力を入れていきたいです。具体的には検索機能の充実です。現在は古文書、行政資料、写真資料・・・とそれぞれの資料ごとに別々の目録があります。当館を利用される方は、

「〇〇年の水害について知りたい」というようなかなり絞り込まれた明確な意識をもってこないと目的の資料にたどり着けません。今よりもっとラフに情報にたどり着くことができる仕組みができれば利用者にとっても使いやすくなるのではないかと思います。ちょうど本屋さんや図書館で何の気なしにブラブラと書棚を見ていたら新たな発見ができるような、そんな場にしていきたいですね。例えばあるキーワードを入れたら古文書、行政文書、写真資料などあらゆる資料を横断的に検索できるような検索システムができればすごく便利になると思います。

本日はありがとうございました。

## DATA

### 天草市立天草アーカイブズ

所在地／熊本県天草市五和町御領2943番地 天草市役所五和支所 2F TEL: 0969-25-5515 (直通)

開館時間／午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)

休館日／月曜日(月曜日が祝日となった場合はその翌日も休館)・祝日の翌日・4月1日～4月4日 ※館内整理のため

URL／<http://hp.amakusa-web.jp/a0695/MyHp/Pub/Default.aspx>